

資料3 資料の請求一覧と入手の有無

(1988年10月現在)

請求資料名称	入手の有無
1. 基本的資料	
1) 青島経済技術開発区関係図書 ① 紹介書 ② 開発計画図書 ③ 誘致企業リスト	○
2) 前湾地区開発計画関係図書	○
3) 青島市の現況と将来計画 青島市の市勢説明書, 土地利用現況図 (1/50,000程度) 都市計画 (図書), 開発プロジェクトの説明図書 (上記 1), 2) 以外)	△ 土地利用現況図なし
4) 山東省の現況と将来計画 土地利用現況図 (地形, 河川, 湖沼, 都市, 道路, 鉄道, 空港がわかるもの)	×
2. 投資需要関連資料及び質問	
1) 合弁合作, 外資企業立地の概要 ① 企業別生産能力 ..... 生産品目別施設の能力 ② 従業員数 ..... 職種別従業員 ③ 敷地面積 ..... 用途別敷地面積 ④ 用水使用量 ..... 用途別用水使用量 ⑤ 資本構成比 ..... 資本金出資割合 ⑥ 稼働時期 ..... 工場稼働開始時期 ⑦ 原料・製品流通 ..... 原料製品物資状況	○
2) 投資優遇等 ① 制度 ..... 優遇制度・政策, 資料 ② 税金関係 ..... 不動産, 所得, 取引面 ③ 雇用関係 ..... 労働者採用, 賃金内容 ④ 土地関係 ..... 土地代, 土地値与 ⑤ 運物関係 ..... 住居, 貸工場 ⑥ ユーティリティ ..... 電力, 給水, 排水, ガス ⑦ サービス施策 ..... 外資企業に対するサービス	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
3) 中国企業投資需要調査関連 ① 中国企業アンケート調査対象業種別企業リスト (約500社程度) ② ヒヤリング調査実施対象業種別企業リスト (約50社程度) ③ 合弁, 合作希望企業リスト	○
4) 専門事項 ① 他の沿岸開放都市と比較した時, 輸出産業で青島市の優位な業種は何か ② 他の沿岸開放都市と比較した時の優遇措置面での優位策は何か	○
5) 金属加工型工業の工場別データ (青島市及びその周辺の工場について) ① 工場別保有機械リスト ② 工場別職種別技能者数	×

○入手済 △一部入手済 ×未入手

3. 企業誘致促進計画関連資料及び質問		
1) 青島経済技術開発区の投資条件 ① 投資奨励策 (税制, 補金労務, 諸手続等) ② 土地, 建物の賃貸料 (考え方と料金)		○
2) 競合地区の投資条件 ① 経済特区 ② 経済技術開発区 (天津, 大連, 上海等)		○
3) 企業誘致体制の青島市の考え方		○
4) 日中合弁企業等へのヒヤリングを行いたいので紹介願いたい。 ① 立地, 操業時における問題点 ② 対応すべき方向		○
5) 企業誘致パンフレット作成のための関係資料 中国, 山東省, 青島市の歴史, 自然, 経済・社会学に関する図書		○
6) 輸送コスト (単価) 海運, 航空, 鉄道, 自動車等		○
4. 地域資源評価関連の資料及び質問		
1) 山東省の主要資源賦存量と分布図		×
2) 山東省の主要資源生産量と生産地 (過去5年間)		×
3) 山東省の資源開発計画 (方針)		×
4) 国家統一分配物資制度内容 ① 品目指定の法的根拠 ② 指定品目利用のための手続き方法	(一般的説明のみ)	○ △
5) 国家統一分配物資一覧表	(国家指定72品目のうち66品目は入手済)	△
6) 山東省, 青島市が分配権限を持っている物資リスト		×
7) 中国側が, 利用を期待する資源, 原材料, 部品等は何か		×
8) 三資服务公司の内容, 機能		○
9) 三資企業が必要とする原材料・部品の輸入可能性, 輸入のための手続等 原材料を輸入し委託加工貿易を行っている企業の内容 (青島市内企業の視察をお願いしたい)		○
10) 青島市及びその周辺地域の製造業リスト (名称, 業種, 規模)		○
11) 煙代鐘表模具廠の内容 (加工技術, 部品加工・供給可能性等)		○
12) 山東省鉄道時刻表 (旅客, 貨物)		○
13) 青島市の三資企業の貨物輸送方法 (利用交通機関, 料金)	(さらに詳細が必要)	△
14) 農林水産品及び工業産品の市場機構, 買い付け, 販売方法, 管理機構, 価格決定法等		×
5. 労働力評価関連の資料及び質問		
1) 都市別・地域別・男女別・年齢別階層別人口 (過去10年間, 青島市及び周辺都市 (50km圏内) について)		○
2) 都市別・地域別・男女別・年齢別階層別産業別就業者数 (過去10年間, 青島市及び周辺都市 (50km圏内) について)		○
3) 都市別・地域別・世帯数 (過去10年間, 青島市及び周辺都市 (50km圏内) について)		○
4) 山東省平均, 出生率, 死亡率		○
5) 山東省平均, 家族構成類型 (核家族, 単身世帯, 三世代世帯)		○

○入手済 △一部入手済 ×未入手

<p>6) 教育体制 (学校教育及び職業訓練)</p> <p>7) 山東省の高等教育機関概要 (名称, 学生数, 教官数)</p> <p>8) 山東省の初・中等教育機関概要 (小・中・高等学校: 学校数, 生徒数)</p> <p>9) 青島市を中心とする通勤・通学状況 (通勤通学者数, 通勤通学方法 (利用交通機関) : 青島市及び周辺都市 (50 km 圏内) について)</p> <p>10) 三資企業の労働者雇用の方法, 手続き ① 法的根拠 ② 雇用契約様式 ③ 募集方法</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>
<p>6. 労働資金・雇用制度分析関連の資料及び質問</p>	
<p>1) 産業別平均的世帯の就業状況 (青島市及び周辺都市 (50 km 圏内) について)</p> <p>2) 産業別平均的世帯の家計収入 (月額) (青島市及び周辺都市 (50 km 圏内) について)</p> <p>3) 産業別平均的世帯の生活費構成 (食費, 住居費, 被服費, 教育費, 光熱費, 医療費, 娯楽費, 貯蓄, その他: 青島市及び周辺都市について)</p> <p>4) 産業別・男女別・年齢階層別平均賃金</p> <p>5) 産業別賃金支払い方法 (賃金体系)</p> <p>6) 産業別・男女別定年年令</p> <p>7) 年金制度の内容 (現状)</p> <p>8) 製造業における福利厚生現状</p> <p>9) 三資企業の従業員の賃金</p> <p>10) 三資企業の従業員の年金等の負担方法</p> <p>11) 三資企業の従業員の雇用 (解雇) 条件</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>
<p>7. 土地利用及び共通施設計画関連の資料及び質問</p>	
<p>1) 青島 経済技術開発区 (15km<sup>2</sup>) の地形図 (1/2,500 ~ 1/5,000) 輸出加工区の位置決定の資料とし, また, 輸出加工区の土地利用計画作成のベースマップとする。</p> <p>2) 青島 経済技術開発区の地質に関する資料</p> <p>3) 青島 経済技術開発区における工場, 倉庫, 業務用施設, 研究所, 住宅, 公園の計画 (あるいは設計) 図書。 各施設の標準的な施設内容, 規模をみるための資料であり, 黄島地区経済技術開発区で例がない場合は, 他の地区 (例えば青島市街地) の例でもよい。</p> <p>4) 土地利用計画に係わる法制度 a. 土地利用コントロールの方法 (中国における法制度) b. 土地利用分類の標準 (分類と内容, 表示 (色ぬり) 方法) c. 容積率 d. 建ぺい率 e. その他 (高さ制限, 緑地率等)</p> <p>5) 道路計画に関する設計標準 a. 団地とりつけ道路 (幹線道路) b. 団地内道路 (補助幹線及び区画道路) c. 歩行者専用道路</p>	<p>○</p> <p>△</p> <p>△ (標準工場が未入手)</p> <p>○</p> <p>○</p>

○入手済 △一部入手済 ×未入手

6) 環境に関する法制度 a 環境保護 (特に水質汚染、大気汚染、騒音等に関する法制度) b 環境アセスメントの方法	○ ×
7) 輸出加工区における諸設備の整備の考え方についての討議 a. 住宅整備の考え方 b. 公園緑地及びレクリエーション施設整備の考え方 c. 管理、保安、防災施設整備の考え方 d. 交通施設 (通勤、物流、自動車、鉄道、港湾整備の考え方) e. 下水処理施設整備の考え方 (雨水、汚水)	○
8. 団地設備 (公益設備) 関連の資料 注)	
1) 上工水 ① 水道水質基準 ② 施設設計基準 - 導送水施設 - 浄水施設 - 配水施設 ③ 原水処理 (浄水) 方式 ④ 水道料金体系 ⑤ 給水事業組織 ⑥ 漏水率、有収率 (青島市区) ⑦ 用途別給水量 生活用水、産業用水、公共用水、工業用水 ⑧ 黄河-青島導水事業の概要 - 建設時期 - 取水量及び給水量 - 浄水施設規模 (m <sup>3</sup> /日) - 建設費及び維持管理費 - 建設及び運営主体 - 原水水質 ⑨ 経済技術開発区給水計画 (第1期、2期、3期) の概要 - 用途別給水量 - 水源 - 対象人口 (生活用水) - 建設費及び維持管理費 ⑩ 前湾港地区給水計画の概要 項目は⑨に同じ ⑪ 辟家島旅遊園開発区給水計画の概要 項目は⑨、⑩に同じ	△ △  △ ○ × △ ×  △  × × これから計画
2) 排水、下水 ① 雨水排水基準 ② 施設設計基準 - 雨水排水施設 - 汚水処理施設 ③ 汚水処理基準 (水質基準) ④ 海洋環境基準 ⑤ 膠州湾海水交流データ ⑥ 関係部局名 ⑦ 青島経済技術開発区における採用基準値 ⑧ 青島経済技術開発区の排水地点、排水量	△ ×  ○ ○ 資料なし ○ ○ ○

○入手済 △一部入手済 ×未入手

3) 固形廃棄物処理基準 ① 廃棄物処理基準 ② 青島経済技術開発区における処理システム	△ △
4) 通信 青島経済技術開発区の通信計画の概要 - 施設規模 - 国内及び国際通信システム (電話, ファックス, テレックス)	○
9. エネルギー・水供給関連の資料	
1) エネルギー一般 (1) エネルギー源 (石炭, 石油, 天然ガス) の年度別生産量の実績 (山東省) (2) エネルギー源 (石炭, 石油, 天然ガス) の年度別消費量の実績 (山東省, 青島市) (3) エネルギー源の開発・整備計画 (7-5計画等) (山東省) (4) エネルギー (源) の将来生産量想定 (山東省) (5) エネルギー (源) の将来需要想定 (山東省, 青島市) (6) 各エネルギー源の生産地 (既設, 計画共) 分布, 生産設備容量 (山東省) (7) エネルギー源の年度別輸出実績 (山東省) (8) エネルギー源の将来輸出想定 (山東省)	× △ × × △ × × ×
2) 電力 (1) 電力需要 (kw & kwh) の年度別実績, 各需要先別 (家庭用, 商業用, 工業用, 公共用等) (山東省, 青島市) (2) 発電設備容量の年度実績 (水力, 石炭火力, 石油火力, ガス火力, 等) (山東省) (3) 既設発電設備リスト (設備容量等詳細) (山東省) (4) 既設送変電設備リスト (設備容量詳細) (山東省) (5) 既設電力系統図 (山東省) (6) 電力料金システム (山東省, 青島市) (7) 電力の将来需要想定 (各需要先別等, 詳細) (山東省, 青島市) (8) 発電設備の拡張計画 (山東省) (9) 送変電設備の拡張計画 (山東省) (10) 電力庁 (局) の組織 (山東省)	△ △ △ △ × △ △ × × ×
3) 水供給 (1) 用水需要量の年度別実績 (生活用水, 工業用水) (山東省, 青島市) (2) 水供給設備容量の年度別実績 (山東省, 青島市) (3) 既設水供給設備のリスト (設備容量等詳細) (山東省, 青島市) (4) 用水将来需要想定 (山東省, 青島市) (5) 水供給設備拡張計画 (山東省, 青島市) (6) 既設上水道設備の資料 (青島市) (7) 上水道設備の整備・拡張計画 (青島市) (8) 既設下水道施設の資料 (青島市) (9) 下水道施設の整備・拡張計画 (青島市) (10) 水道料金システム (青島市)	△ △ △ △ △ △ △ △ △ ○
4) 水資源開発 (1) 現存水資源開発計画の資料 (山東省) (含. マスタープラン)	×

○入手済 △一部入手済 ×未入手

<p>5) その他  (1) 地形図 (山東省, 各縮尺)  (2) 地質図 (山東省, 各縮尺)</p>	<p>×</p>
<p>10. 運輸計画関連の資料</p>	
<p>1) 前湾港の建設進捗状況と今後の開発スケジュール  2) 青島湾 (旧港) の資料  ① 将来改良・拡張計画 (短期計画と中期計画)  ② 湾港統計 (入出港船舶数, 取扱貨物量等の統計)  3) 青島港 (旧港) と前湾港 (新港) の湾港運営の方針についてヒヤリングする。  ① 両港の機能分担  ② 両港を結ぶ動線の計画  4) 航空輸送についてのデータ  ① 流亭空陸の乗降旅客数, 取扱貨物量 (最新年)  ② 国際線 (全日空) の就航状況, 計画  5) 鉄道輸送についてのデータ  ① 山東省内の鉄道輸送量実績 (最新年)  ② 港内鉄道 (前湾港) の建設状況  6) 道路輸送についてのデータ (最新策年)  ① 山東省内の道路交通量データ (最新年)  ② 前湾港における臨港道路, 橋梁計画, フェリー計画  ③ 前湾港の臨港道路交通量データ, 仏国橋梁計画図書</p>	<p>○  ○  △  ○  ○  ○  ○  ○  △  △</p>
<p>11. 運営・管理/制度に関する資料</p>	
<p>(1) 現行管理運営組織 (経済技術開発管理委員会) の組織系統図と人員配置図  (2) 現行管理運営組織 (経済技術開発管理委員会) と行政部局との関係図  (3) 経済技術開発区管理規定の実施細則 (管理弁法)  (4) 投資企業および投資申請企業のリストと企業概要  (5) 外国企業の投資申請・認可に関する所要書類と手続き規定ならびに実務所管部署  (6) 技術引進項目, 協作項目リスト (従来の実績と計画)  (7) 青島市鉱工業企業清冊  (8) 経済技術開発区および輸出加工区への立地企業に対する共通サービス施設の建設計画 (情報サービス・センター, 運輸公司, 職業訓練, 外国人長期滞在者の住宅等)  (9) 土地使用料, 用地開発費の基準と料率  (10) 基盤施設の維持・管理費用と企業負担  (11) 開発区の財政収支計画  (12) 管理条例八条10項の「各種公共福祉事業」の具体的内容  (13) 土地使用権の譲渡に関する規定 (期限, 土地代等), 土地利用制限法規・規定  (14) 「労働服务公司」の機能と職務の具体的内容  (15) 基盤施設整備の資金源と建設費用, 用役提供の料金設定の基準と料率 (第一期工事区域の実績, 第二期, 第三期工事区域の計画見通し)  (16) 用役使用契約の手続きと契約内容, 手続き経路と所要時間, 用役使用の条件, 制限設備負担金等の付帯条項  (17) 市内工業企業分布図  (18) 内連・連合の実績リストおよび計画項目  (19) 合弁・合作企業リスト企業概要</p>	<p>○  ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○</p>

○入手済 △一部入手済 ×未入手

参考資料3-2 収集資料の一覧

1. 中国の経済開発及び工業発展政策
2. 青島市第7次5ヵ年計画
3. 青島市工業開発現況
4. 青島概況パンフレット
5. 青島投資指針(冊子)
6. 青島市経済技術の合作目録
7. 青島市経済技術開発区の法規
8. 山東省列車時刻表
9. 青島海洋大学紹介パンフレット
10. 青島市都市全体計画
11. 青島市主要工業業種開発計画
12. 青島市重点製品計画
13. 金融市場状況
14. 青島市交通運輸郵便通信状況
15. 青島市貨物輸送方法
16. 1987年青島市人口状況
17. 1987年青島市教育状況
18. 青島大学概況
19. 1987年青島市科学研究状況
20. 労働関連の状況  
(付: 青島市外資企業労働契約モデル)
21. 1987年青島市家庭、就業、収入等状況
22. 青島市黄島区計画
23. 青島経済技術開発区総合計画(1984)
24. 現在の基本状況
25. 開発区組織機構図
26. 開発区管理委員会機構と行政組織の関係図
27. 労働服务公司の機能

28. 各種公共福利事業
29. 通信計画概要
30. 投資手続き
31. 費用と優待待遇
32. 青島経済技術開発区土地使用費徴収基準
33. 工業項目統計表
34. 青島市外資企業労働契約（見本）
35. 州湾フェリー
36. 青島市の生活ゴミ処理について
37. 青島経済技術開発区の土地利用、公共施設計画に関する資料
38. 工業廃棄物排出試行基準
39. 廃水基準
40. 海水水質基準
41. 都市市街区域環境騒音基準
42. 道路輸送現況
43. ボイラー煙塵排出基準
44. 山東省経済技術開発区労働管理暫定規定
45. 青島市三資企業情況
46. 物資供給体制概況
47. 電力供給情況
48. 青島市送配電網計画
49. 青島港建設情況
50. 青島経済技術開発区の地質特性と地質図
51. 青島経済技術開発区の鉄山水源水質分析
52. 中華人民共和国環境保護法
53. 青島市生活廃棄物処理状況
54. 大連、天津、烟台、上海沿海開放区都市状況
55. 青島経済技術開発区投資企業一覧表（三資企業、内聯企業）
56. 青島市先進技術企業一覧表



57. 青島市製品輸出企業一覧表

註： 提示の輸出比率は意向書、或いは契約書の規定、又は輸出実績

58. 輸入許可証商品一覧表

59. 対外経済貿易部、製品輸出企業、先進技術企業認定審査実施細則

60. 国務院“外資投資奨励に関する規定”中の税収優遇条項の実施細則

61. 対外経済貿易部、外資企業輸出許可証申請の実施細則

62. 青島市外資企業労働管理暫定規定（案）（手書き）

63. 青島経済技術開発区基盤施設配置計画

64. 水、電気の増容費の計画方法

65. 輸出企業と先進技術企業の定義（対外経済貿易部法令）と先進技術企業の例



資料 4 社会指標 (人口等)

青島市の就業構造

(百人)

	就業者数	うち 女性
	(%)	
総就業者数	32,528	x
農業就業者	23,192	x
都市个体企業就業者	135	x
国営・団体企業就業者	9,201 ( 100 )	3,487
農林畜産漁業	173 ( 1.9 )	36
工業	5,547 (60.3 )	2,550
鉱業	8 ( 0.09)	2
建設業	445 ( 4.8 )	81
運輸・通信	507 ( 5.5 )	94
商業・飲食・物資 提供	1,099 (11.9 )	471
不動産・公益事業	317 ( 3.4 )	131
医療・体育・福祉	208 ( 2.3 )	146
教育・文化	639 ( 6.9 )	244
科学・技術サービス	104 ( 1.1 )	33
金融・保険	91 ( 1.0 )	35

注) この他に政府関係機関就業者63,000人(うち、女性33,600人)が就業している。

戸数及び人口（1987年）

	戸数 (戸)	人 口 (人)			非就業人口
		合 計	男	女	
総 計	1,650,330	6,411,627	3,264,377	3,147,250	1,564,146
市 区	385,932	1,296,738	662,311	634,427	1,199,134
市南区	92,150	310,080	154,904	155,176	310,080
市北区	53,870	184,520	97,098	87,422	184,520
台東区	67,995	213,248	107,835	105,413	213,248
四方区	73,504	242,207	124,211	117,996	242,207
沧口区	76,220	256,667	132,585	124,082	236,787
黄島区	22,193	90,016	45,678	44,338	12,292
崂山県	188,415	676,034	334,305	341,729	69,629
即墨県	244,630	1,000,481	506,964	493,517	57,085
胶南県	204,648	822,002	420,858	401,144	48,126
莱西県	164,768	679,624	348,486	331,138	46,064
平度県	298,950	1,249,512	641,753	607,759	67,397
胶州市	162,987	687,236	349,700	337,536	76,711

人口自然變動情況

單位：人

	出 世		死 亡		自 然 增 加	
	人 数	出生率%	人 数	死亡率%	人 数	增加率%
總 計	103,452	16.24	38,035	5.97	65,417	10.27
市 区	18,008	14.02	6,911	5.38	11,097	8.64
市南区	3,701	12.13	1,633	5.35	2,068	6.78
市北区	2,236	12.16	1,052	5.72	1,184	6.44
台東区	2,985	14.09	1,291	6.10	1,694	8.00
四方区	3,334	13.84	1,225	5.09	2,109	8.76
滄口区	3,722	14.60	1,228	4.82	2,494	9.78
黃島区	2,030	23.00	482	5.46	1,548	17.54
嶗山県	13,364	19.92	3,516	5.24	9,848	14.68
即墨県	15,670	15.74	5,617	5.64	10,058	10.10
胶南県	18,612	16.66	5,116	6.26	8,496	10.40
萊西県	11,468	16.97	4,145	6.13	7,323	10.83
平度県	20,377	16.38	8,635	6.94	11,742	9.44
胶州市	10,953	16.04	4,095	6.00	6,853	10.04

人口社会变动情况

单位：人

	转入数	转出数	增 (+) 减 (-)
總 計	99,027	82,997	16,030
市 区	232,258	9,839	13,419
市南区	7,915	3,321	4,594
市北区	2,890	1,238	1,652
台东区	2,735	1,379	1,356
四方区	2,662	1,670	992
沧口区	3,890	1,503	2,387
黄岛区	3,166	728	2,438
崂山县	9,018	8,633	385
即墨县	13,207	13,573	▲ 366
胶州市	11,630	9,563	2,067
胶南县	14,357	12,652	1,705
莱西县	10,405	10,340	65
平度县	17,152	18,397	▲ 1,245

青島市及び附近四県年齢階級別人口（1982年）

単位：人

	全 市		嶗 山 県		即 墨 県		胶 県		胶 南 県	
	合 計	うち、男	合 計	うち、男	合 計	うち、男	合 計	うち、男	合 計	うち、男
總 計	4,227,594	2,140,887	653,911	325,492	965,157	487,507	656,096	333,829	778,558	397,519
0～4歳	327,884	168,854	53,693	37,549	86,139	44,513	53,572	27,751	63,668	36,633
5～9歳	351,763	180,193	62,714	32,336	87,774	44,838	57,281	29,080	71,378	32,936
10～14歳	494,494	252,558	77,565	39,706	127,903	65,130	89,506	45,864	104,670	53,384
15～19歳	539,327	270,201	85,213	42,718	131,371	65,099	88,780	44,121	101,576	50,245
20～24歳	334,185	165,165	49,655	24,434	62,386	29,725	42,488	20,331	52,139	25,226
25～29歳	454,334	231,708	68,845	33,454	94,390	47,727	63,986	33,027	73,619	38,447
30～34歳	323,326	165,653	54,080	25,864	72,526	37,194	46,934	24,925	73,619	29,057
35～39歳	233,710	124,547	36,343	18,357	54,152	29,448	35,482	19,233	56,913	23,538
40～44歳	209,774	113,136	32,968	16,828	44,928	25,328	32,316	17,555	43,444	19,054
45～49歳	220,374	113,852	31,906	16,212	46,034	24,295	32,713	16,882	34,917	21,123
50～54歳	200,514	99,738	26,555	13,447	40,963	20,518	29,505	14,835	40,453	17,913
55～59歳	162,161	79,182	29,647	10,110	33,556	16,276	24,261	12,007	35,912	14,856
60～64歳	130,874	64,783	17,302	8,338	27,013	13,001	20,619	10,150	29,355	12,678
65～69歳	96,905	47,443	13,283	6,245	21,778	10,240	15,712	7,723	24,734	9,077
70～74歳	72,015	33,441	19,788	4,881	16,728	7,467	11,183	5,284	17,907	6,597
75～79歳	47,029	19,994	7,723	3,289	11,200	4,500	7,250	3,168	13,661	3,970
80～84歳	20,040	7,760	3,138	1,228	4,358	1,642	3,168	1,234	3,830	1,660
85～89歳	7,224	2,440	1,186	414	1,275	476	1,062	384	1,475	558
90～94歳	1,523	405	260	73	275	69	234	69	291	99
95～99歳	191	40	45	9	34	7	22	7	37	8
100-104歳	11	2	1	0	2	0	1	0	2	1
104歳以上	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0

## ①普通高等学校基本情况

单位：人

	入学生数	卒業生数	在 校 学 生 数	教 職 員 数		附 研 究 生
				合 計	うち教師	
總 計	4,433	3,169	13,325	3,921	2,432	372
山 東 海 洋 学 院	1,093	892	3,417	1,652	566	220
山 東 紡 績 工 学 院	780	390	1,865	864	330	16
青 島 建 築 工 程 学 院	496	405	1,880	889	297	10
青 島 化 工 学 院	696	477	2,407	1,277	454	50
青 島 医 学 院	353	290	1,670	872	416	76
青 島 師 范 科 学 校	500	467	982	350	154	
青 島 大 学	515	248	1,011	533	215	
遠 洋 学 校 培 訓			93			



②中等実業学校基本情况

单位：人

	入学生数	卒業生数	在校学生数	教 職 員 数	
				合 計	うち、教師
合 計	3,721	3,629	8,907	2,494	1,149
盐 業 学 校	201	160	560	178	75
港 湾 学 校	161	320	279	171	65
輕工業学校	124	201	282	200	71
第一衛工業学校	165	120	251	60	28
紡 績 学 校	120	122	317	121	64
機 械 学 校	195	182	271	96	47
包 装 学 校	40	80	40		
衛 校	411	196	898	181	95
青医护校	80	42	162	26	17
第二衛生学校	207	194	570	91	49
商 校	126	164	243	102	47
外 貨 学 校	161	154	388	112	65
財 政 学 校	279	194	766	146	65
工芸美術学校	60	74	239	140	61
警 察 学 校	51	142	201	74	23
体育運動学校	38		139	78	41
青 島 師 专	240	199	651	116	54
幼 兒 師 范	234	209	504	122	57
嶗山教師專修学校	39	40	79	87	17
即墨師范学校	166	209	462	92	50
胶州師范学校	124	126	368	80	42
胶南教師專修学校	124	131	337	59	27
莱西師范学校	127	154	299	60	32
平度師范学校	240	216	601	101	57

◎技工学校基本情况

单位：人

	入学生数	卒業生数	在校学生数	教 職 員 数	
				合 計	うち、教師
合 計	1,805	680	3,798	2,682	574
石油化工厂技校	42		42	21	14
四方机厂技校	194	92	493	111	40
石油部七公司技校	100	100	416	75	49
省飲食服務技校	39	64	77	141	39
鋼 厂 技 校	152	74	331	56	34
染料厂技校	91		91	28	14
輕 工 技 校	80	77	282	83	37
鑄造机械厂技校	55	79	129	40	19
橡 胶 六 技 校				26	23
汽 机厂技校	60	152	134	47	27
碱厂 技 校	58		58	23	9
化工厂技校				11	10
漁業公司技校	96		290	70	32
4808厂技校	50		167	57	37
专用汽車技校	41		189	37	25
鍛压机械厂技校	41	42	122	33	20
紡 机 技 校	44		80	28	14
卷 烟 厂 技 校	40		40	9	6
胶 南 技 校	150		300	590	32
即 墨 技 校	100		100	19	8
電子仪表局技校	100		185	569	35
劳动局技校	153		153	4	4
营林局技校	79		79	33	18
自行車技校	40		40	571	28

④職業、農業及び農業技術中学情况

単位：人

	総計	市区	崂山区	即墨県	胶州市	胶南県	莱西県	平度県
1. 卒業生数	8,060	4,544	419	574	573	822	486	669
2. 入学生数	9,763	3,851	709	1,071	624	1,155	853	1,500
3. 在校学生数	25,971	11,303	2,071	2,391	1,619	2,045	2,298	4,244
4. 教職員数	3,545	1,675	239	374	155	268	339	495
そのうち教師	2,006	853	152	200	113	173	191	324

⑤普通中学基本情况

単位：人

	総計	市区	崂山区	即墨県	胶州市	胶南県	莱西県	平度県
一、学校数(校)	592	54	51	114	82	95	76	120
二、入学数	108,854	21,650	10,956	17,670	11,687	13,912	10,944	22,035
高 中	15,034	4,848	1,173	1,936	1,120	1,478	1,600	2,879
初 中	93,820	16,802	9,782	15,734	10,567	12,434	9,344	19,156
三、卒業生数	87,036	19,954	6,470	12,473	7,281	12,204	12,523	16,131
高 中	18,665	7,755	1,159	1,819	1,161	1,522	1,791	3,485
初 中	68,371	12,199	5,311	10,654	6,120	10,682	10,732	12,673
四、在校学生数	315,157	66,537	33,010	48,676	30,684	41,986	35,158	59,106
初 中	266,255	49,861	29,362	43,007	27,513	37,330	29,915	49,267
高 中	48,902	16,676	3,648	5,669	3,171	4,656	5,243	9,839
五、教職員数	26,606	6,478	2,629	4,025	4,025	2,712	3,201	5,168
そのうち教師	19,925	4,076	2,034	3,082	3,082	2,267	2,481	5,909

## 各種成人教育基本情況

單位：人

	入學生數	卒業生數	在校學生數	教 職 員 數	
				合 計	うち、教師
1. 成人高等教育學校	6,646	3,285	18,254	4,565	547
青島教育學院	1,063	526	2,227	291	134
青島遠洋船員學院	121	146	385	486	209
青島職員大學	547	414	1,389	152	63
四方機廠職員大學		27	60	44	13
山本廣播電大青島分校	3,500	1,667	11,000	67	14
青島市黨校	200		316		
青島冶金鉅山職大	238		537	240	114
函、夜大	977	505	2,340		
2. 成人中等教育	15,271	15,130	33,382	1,113	663
中 專	5,592	3,072	15,734	876	533
中 學	9,679	12,058	17,648	237	130
3. 成人初等教育學校	39,009	91,076	105,850	1,911	1,499

## 獨立研究機關人員情況

	機 關 數 (校)	研 究 人 員
合 計	76	4,629
中 央 屬	12	2,578
省 屬	6	582
市 屬	38	1,274
縣 屬	5	25
民 間	15	170

全市科学技術人員情況

單位：人

	人 数
合 計	112,246
一、自然科学方面	64,370
工 程 技 術	30,040
農 業 技 術	1,888
科 研	2,149
衛 生 技 術	18,459
教 学	11,834
二、社会科学方面	47,876
科 研	612
教 学	24,950
会 計	11,167
統 計	3,099
編集、記者、播音	375
翻 訳	254
体 育 教 育	299
經 济	5,721
図案、資料	456
工 芸 美 術	56
文 芸	298
そ の 他	589



参考資料5 企業実態調査対象工場の一覧

項目 日時	企業名及び担当責任者	住 所	主要製品	従 業 員 数 生 産 額	
8/18 (木)	1. 青島第九ゴム工場 陳列工場長, 他3名	南区貴州路5号	運動靴, 布靴	4,000人 1億元/年	
	2. 青島食品工場 李 工場長, 他2名	南区雲南区 127号	ビスケット類, ピーナッツ類, 甘味類	2,000人 5,300万元/年	
8/19 (金)	3. 青島孚徳靴工場 楊 副工場長	南区北京路18号	女性靴	589人 560万元/年	
	4. 青島海洋化学工場 姜 工場長, 他1名	滄口区汾陽路6号	シリカゲル, ヨ ード	986人 1,240万元/年	
	5. 青島マイクロモータ ー工場 王総工経師, 他3名	四方区会昌路9号	マイクロモータ	1,700人 3,200万元/年	
	6. 青島紅星電器(株) 譚副総経理, 他1名	滄口区興華路5号	洗濯機, 冷蔵庫 扇風機	2,260人 1億740万元/年	
	7. 青島第二皮靴工場 馬 工場長, 他1名	四方区都昌路1号	男・女皮靴	898人 1,950万元/年	
	8. 青島化学材料工場 王 工場長, 他1名	滄口区印江路8号	漂白剤, ゴム添 加剤	700人 1,500万元/年	
	8/20 (土)	9. 青島メーカー工場 章対外貿易弁公室 主任他1名	台東区龍口路34号	電流量計	1,700人 2,000万元/年
		10. 青島プラスチック金 型工場 焦 工場長, 他2名	四方区小白干路 143号	小型プラスチッ ク金型	316人 -
11. 青島ワイヤーロープ 工場 劉 工場長, 他2名		滄口区安順路10号	ワイヤーロープ	1,750人 2,700万元/年	
12. 青島第一メリヤス工 場 張 工場長, 他2名		台東区沈陽路46号	メリヤス下着	2,000人 4,500万元/年	
13. 青島市自転車工業公 司 王 副経理, 他1名		台東区曹県路29号	自転車	10,000人 2億4,000万元/ 年	
14. 青島市板紙工場公司 高 工場長		滄口区四流南路20号	板紙	800人 1,360万元/年 ( '88計画)	

8/22 (月)	15. 青島ベアリング工場 燦 総工程師他1名	四方区西興家村	ボールベアリング	— —
	16. 青島裝飾布総工場 王 工場長他1名	四方区撫順路80号	縮布捺染, 整理	2,560人 —
	17. 青島タオル工場 尹 党委員会書記 他1名	四方区杭州路12号	タオル	2,100人 2,220万元/年
	18. 青島シール工場公司 季 經理, 他2名	四方区嘉足路6号	オイルシール	1,440人 2,000万元/年
	19. 青島冷蔵庫工場 武 副工場長	四方区小白干路 165号	冷蔵庫	2,500人 1億4,000万元/年
	20. 青島紡績器材工場 苗 工場長	四方区杭州路70号	紡績材部品	1,340人 1,170万元/年
8/23 (火)	21. 青島アルミ製品総工場 王 工場長他2名	台東区威海路303号	アルミナベ, ヤ カン等製品	1,600人 —
	22. 青島皮靴材料工場 楊 工場長他2名	台東区鎮江路8号	靴底	690人 1,165万元/年
	23. 青島ワイシャツ工場 夏 副工場長他2名	台東区延要三路109号	ワイシャツ, パ ジャマ	1,100人 2,753万元/年
	24. 青島印刷工場 焦 副工場長他2名	北区遼寧路95号	印刷	1,540人 3,233万元/年
	25. 青島電子部品工場 趙 工場長 他2名	四方区人民路401号	SCR, トラン ジスタ等	1,000人 626万元/年
	26. 青島刺繡工場 姜 工場長	台東区延安三路87号	ミシン刺繡製品	1,245人 2,548万元/年
8/24 (水)	27. 青島紡績工場 趙 工場長 他3名	台東区遼寧路80号	絹織物, プリン ト染	2,300人 5,000万元/年
	28. 青島工作機械工場 歐陽総工程師他3名	四方区宜昌路12号	金属工作機械, ゴム成形材等	1,070人 —
	29. 青島タービン工場 徐 党委員会副書記 他1名	滄口区四流南路72号	発電用タービン	2,135人 2,830万元/年
	30. 青島石鹼工場 陸 工場長他1名	滄口区開平路30号	石鹼	1,050人 5,000万元/年
	31. 青島バッテリー工場 袁 総工程師	台東区延安三路6号	自動車, オート バイ用バッテリ	780人 1,750万元/年
	32. 青島機械刺繡工場 羅 工場長	四方区順昌路21号	大型機械刺繡	1,060人 1,500万元/年



8/25 (木)	33. 青島軟ゴム工場 柴 工場長他2名	台東区台東一路 103号	コンドーム	1,140人 -
	34. 青島第五紡績工場 張 総工作師他1名	滄口区四流南路00号	綿糸	4,600人 1億2,400万元/年
	35. 青島煙草工場 鄭 副工場長	台東区華陽路20号	タバコ	4,000人 4億2,320万元/年
	36. 青島釘工場 劉 工場長	四方区瑞要路20号	クギ	2,100人 2,386万元/年
	37. 青島整流器工場 吳 工場長他1名	滄口区婁山路1号	変圧機・整流機	822人 1,270万元/年
	38. 青島溶接棒工場 早 工場長	滄口区金沙路13号	溶接棒	
8/27 (土)	39. 青島針工場 季 副工場長	台東区利津路	普通針	1,360人 560万元/年
	40. 青島第二縫製工場 季 工場長 他1名	北区大港路16号	ナイロンクツシ タ	1,340人 -
	41. 青島モーター工場 劉 工場長	四方区呉家村	小型モーター	860人 -
	42. 青島第四染色工場 王 総工程師	滄口区午陽路7号	染色布	- -
8/29 (月)	43. 青島ブドウ酒工場 季 副工場長	滄口区四流南路13号	ワイン	1,280人 5,490万元/年
	44. 青島日宝化粧品公司 朱 經理	北区冠県路51号	化粧品	553人 853万元/年
	45. 青島電子医療機器工 場 計 副工場長	南京路	電子医療機器	- -
	46. 青島植物油工場 胡 工場長	北区遼寧路90号	落花生油、 大豆油	- -

注：-はデータが入手できなかったもの。



参考資料6 企業アンケート票（日本企業用及び中国企業用）

(1) 日本企業用アンケート票

(挨拶文)

昭和63年8月27日

各 位

国際協力事業団 中華人民共和国  
青島輸出加工区開発計画調査団  
団 長 寺 田 恵

『日本企業の中国（青島）投資意向調査』ご協力をお願い

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

中国は1979年以降、経済の発展速度を高めるため、経済体制の改革と外資導入等の政策を推進し、日本をはじめ先進諸国から資本や先進技術を導入して、輸出商品の生産力を高め輸出を拡大すべく種々努力を図っています。その一環として14カ所の経済技術開発区と5カ所の経済特区等を設置し、外国企業の進出・投資を呼びかけています。

青島市は国際都市として長い歴史的伝統を持ち、紡績業、軽工業(食料品・家電・プラスチック製品・ゴム製品等)を中心に発展してきた都市であります。他都市に比較しても良好な産業集積及び都市機能集積を持ち、更に、後背地となる山東省は石油をはじめとする鉱物資源に恵まれ、工業生産は全国でも屈指の規模を誇っています。このような開発拠点としての高い発展潜在力を評価され、青島市は沿岸開放都市に指定され、1984年5月以来、経済技術開発区の建設が進みつつあります。更に1986年10月には同市は、計画単列都市に指定され、省なみの大幅な計画自主権を認められております。

これらの状況を背景に、中国政府は1987年4月の日中技術協力年次協議及び6月の閣僚会議において、中国での初の試みである青島輸出加工区開発計画に関する技術協力を日本国政府に要請してきました。これを受けて、現在、国際協力事業団(JICA)は、日本工営(株)と(財)日本立地センターを中心とした調査チームを編成し、『中華人民共和国青島市輸出加工区開発計画調査』を実施しております。

本計画調査は、青島市が構想している輸出加工区開発を対象として、当地区への外資企業の誘致促進策、地域の原材料及び労働力の活用方策、輸出加工区  
の管理・運営体制などを検討し、周辺諸国に比べ優れた競争力を持った輸出加工区を構築するためのコンサルティング・サービスを行うことを目的としています。

この調査の一環としてこのたび、企業誘致の主要国の1つである日本の国内企業10,000社(製造業を中心に資本金、従業員数で抽出)を対象に『日本企業の中国(青島)投資意向調査』を実施させて頂くことになりました。このアンケートは、我が国企業の海外投資意向、特に青島市輸出加工区への投資意向や対中国投資に係わる具体的な要望事項を把握し、投資ニーズに対応した輸出加工区  
の開発計画策定の基礎条件として活用していきたいと考えております。

つきましては、ご多忙中とは存じますが本調査の趣旨をご理解頂き、アンケートにご協力頂きたくお願い申し上げます次第です。

なお、同封の青島輸出加工区の案内パンフレットは、現段階の計画概要であり、最終的な受け入れ条件・優遇措置等は計画調査の結論を参考として、今以上に手厚いものとして策定されることとなっております。

敬 具

(アンケート票)

【企業のプロフィール】

会社名			
本社所在地			
資本金	万円	従業員	人
電話			
貴社の属する業種		売上に占める輸出の割合	%
回答者氏名			
所属部・課等		役職	

I 海外投資について

問1. 貴社の海外投資・海外取引の有無についておたずねします。該当する( )に○印をつけてください。

1-1. これまで、海外投資(工場その他の事業所の海外立地・設置、技術提携、合併会社の設置)・海外取引(直接、間接の輸出入)を行っていますか(過去も含みます)。

(1) 行った、行っている ( )

(2) 行っていない ( ) ..... → 問2へお進み下さい

1-2. 【上の問で「行った、行っている」とお答えの方に伺います】

その相手先について該当する( )に○印をいくつでもご記入下さい。

相手先

中国 中国以外  
(除台湾) の海外

(1) 直接投資(合併、100%子会社、委託加工生産、補償貿易等)( ) ( )  
を行っている。

(2) 貴社独自による製品・原材料・部品の輸出入を行っている。 ( ) ( )

(3) 商社等の経由により製品・原材料・部品の輸出入を行っている。 ( ) ( )

(4) 技術提携を行っている。 ( ) ( )

(5) 貴社独自の製品として輸出はしていないが、部品として組み ( ) ( )  
込まれて輸出している。

問2. 最近の急激な円高等により、貴社はどのような影響を受けていますか。該当するものにいくつでも○印をつけてください。

- ( ) (1) 輸出がストップした。
- ( ) (2) 輸出が減少した。
- ( ) (3) 親企業あるいは取引先企業の海外での部品調達率の引き上げにより、納入量が減少してきている。
- ( ) (4) 親企業あるいは取引先企業の海外進出により、取引先が減少した。
- ( ) (5) OEM(注)が、東南アジア諸国に切替わり、これまで国内で行っていたOEM生産が無くなった。
- ( ) (6) 輸入品が増大し、これまでの注文が減少してきている。
- ( ) (7) その他( )
- ( ) (8) 影響は受けていない。

(注) OEM: 委託を受けた相手先のブランドで完成品・部品を供給すること

問3. 現在の円高は、貴社に対して海外投資を進める圧力となっていますか。該当するものに1つだけ○印をつけてください。

- ( ) (1) 既に、なっている。
- ( ) (2) まだ、なっていないが、近いうちになってくると考えられる。
- ( ) (3) なっていない。
- ( ) (4) わからない。

問4. 貴社の海外投資の状況について伺います。該当するものに2つまで○印をつけてください。

- ( ) (1) 既に、海外投資をしている。
- ( ) (2) 既に、具体的な進出計画を持っている。.....→ 問5からお答え下さい
- ( ) (3) 具体的な計画はないが、検討は行っている。.....
- ( ) (4) 今後、検討する必要がある。あるいは検討したい。.....
- ( ) (5) 計画は持っていない。あるいは考えられない。.....→ 問9からお答え下さい

問5. 海外投資の動機・目的は何ですか。該当するものについていくつでも○印をつけてください。

- ( ) (1) 相手国からの強い要請。
- ( ) (2) 相手国での企業イメージの確立。
- ( ) (3) 安価な原材料・部品を確保できるため。
- ( ) (4) 電力、ガス等のエネルギーコストが安いため。
- ( ) (5) 安い土地が大量に確保できるため。
- ( ) (6) 労働コストが安いため。
- ( ) (7) 輸送コスト節約のため。
- ( ) (8) 現地市場の開拓、確保のため。
- ( ) (9) 第三国市場への販路拡大に有利なため。
- ( ) (10) 日本向け逆輸出によって国内市場シェアを拡大できるため。
- ( ) (11) 海外へ進出した親企業からの受注確保。
- ( ) (12) 円高による国際競争力低下に対応するため。
- ( ) (13) 同業他社の海外進出。
- ( ) (14) その他。

問6. 現在既に海外投資をしている企業、および、今後海外投資を考えておられる企業の方に伺います。海外投資の形態について、該当する( )内に○印をつけてください。

	既済・事業実施中	計画中・検討中・これから検討
(1) 合併・合作会社の設立	( )	( )
(2) 100%子会社の設立	( )	( )
(3) 委託加工・生産	( )	( )
(4) 補償貿易	( )	( )
(5) 技術提携	( )	( )
(6) その他	( )	( )

問7. 既存・実施中および計画・検討中の投資先について伺います。

7-1. 既存・実施中の投資地域・国に○印をつけてください。

- ①中国     ②北米(米国・カナダ)     ③中南米  
東南アジア…………… ④韓国     ⑤台湾     ⑥香港     ⑦シンガポール  
 ⑧タイ     ⑨その他  
 ⑩オセアニア(オーストラリア、ニュージーランド)     ⑪欧州(西欧、東欧、ソ連)  
 ⑫中東・アフリカ     ⑬未定     ⑭その他

7-2. 現在、計画・検討中の投資先として考えておられる地域、国について3つまでご記入ください。

第1 \_\_\_\_\_ 第2 \_\_\_\_\_ 第3 \_\_\_\_\_

問8. 海外への投資予定時期はいつごろですか。1つだけ選び○印をつけてください。

- (1) 1年以内     (2) 1～2年  
 (3) 3年以降     (4) 未定     (5) 既に行っている、終了した。

## Ⅱ 対中国投資について

問9. 対中国投資を進めるに当たっては、多くの困難な問題があるといわれておりますが、貴社のご経験あるいは今までに得られた情報ではどのような点が問題とお考えになっておられるでしょうか。該当するものについていくつでも○印をつけてください。

- (1) 情報が少なくフィージビリティ・スタディが難航する。  
 (2) 中国側の主管部門が複雑で、手続きが煩雑である。  
 (3) 中国の各行政機関間および日中間で法解釈に違いがある。  
 (4) 交渉中に中国の政策の変化があることへの不安。  
 (5) 信頼のおけるパートナーの確保の困難さ。  
 (6) 外貨バランス・輸出業務の適用が厳しい。  
 (7) 法律未整備、内部通達の非公開  
 (8) インフラの整備が遅れている。  
 (9) 周辺産業の未発達



- ( ) (10) 原材料・部品調達に不安がある。
- ( ) (11) 人件費・土地使用料が高い。
- ( ) (12) 合弁期限を設けている。
- ( ) (13) 現物出資(土地、機械、技術)の評価基準が明示されない。
- ( ) (14) 外資側への依存度が大きい。
- ( ) (15) その他( )

### Ⅲ 対青島投資について

問10. 貴社と青島地域企業との交流について伺います。該当するものについて○印をつけてください。

- ( ) (1) 現在、既に青島に合弁・合作企業、支店・駐在員事務所を設立している。
- ( ) (2) 技術交流・技術供与等で交流がある。
- ( ) (3) 貴社の製品のユーザーとして交流がある。
- ( ) (4) 青島から原材料・製品・部品等の輸出入を行っている。
- ( ) (5) その他の付き合い。
- ( ) (6) 付き合いは無い。

問11. 青島市は、同封の別添資料「青島市投資の手引き」でもご紹介しているように、経済技術開発区、経済独立計画都市に指定され、外国企業誘致を奨励していますが、青島への投資についてお伺いします。該当するものに1つ○印をつけてください。

- ( ) (1) 関心がある。
- ( ) (2) 現地の状況を調査したうえで、検討をしたい。
- ( ) (3) 関心はない。

問12. 青島市は工業開発促進のため、現在日中両国政府による協力事業が実施される等新たな注目を集めておりますが、輸出加工区に対する貴社の関心あるいは投資意向をおたずねします。該当するものに1つ○印をつけてください。

- ( ) (1) 青島での投資事業を進めたい。
- ( ) (2) 検討に値する。
- ( ) (3) 検討の対象にはならない。わからない。-----→ 問16へお進み下さい

問13. 【上記、問11または12で、(1)または(2)に○印をつけられた方へ伺います】  
貴社が青島地区での投資事業を進められるとすれば、投資対象として、どのような業種  
あるいは製品が考えられますか。回答できる範囲で下記にご記入下さい。

①

②

問14. 【同様に、問11または12で、(1)または(2)に○印をつけられた方へ伺います】  
青島地区での投資の形態について、貴社として考えられるものについて2つまで○印を  
つけてください。

- ( ) (1) 合併会社
- ( ) (2) 合作会社
- ( ) (3) 100 多子会社
- ( ) (4) 委託加工生産
- ( ) (5) 補償貿易
- ( ) (6) 技術提携
- ( ) (7) その他( )

問15. 【同様に、問11または12で、(1)または(2)に○印をつけられた方へ伺います】  
今後、青島地区での投資事業を進められるとすれば、どのような形で進めていかれます  
か。該当するものに○印をつけてください。

- ( ) (1) 単独で進める、進めたい。
- ( ) (2) 現地情報を持つ団体(例 日中経済協会)等を通して進める。
- ( ) (3) 商社等に仲介してもらおう。
- ( ) (4) その他( )

問16. 青島市工業生産・投資環境に関する情報への関心の有無について伺います。(1)~(3)のそ  
れぞれについて“有”、“無”のいずれかに○印をつけてください。

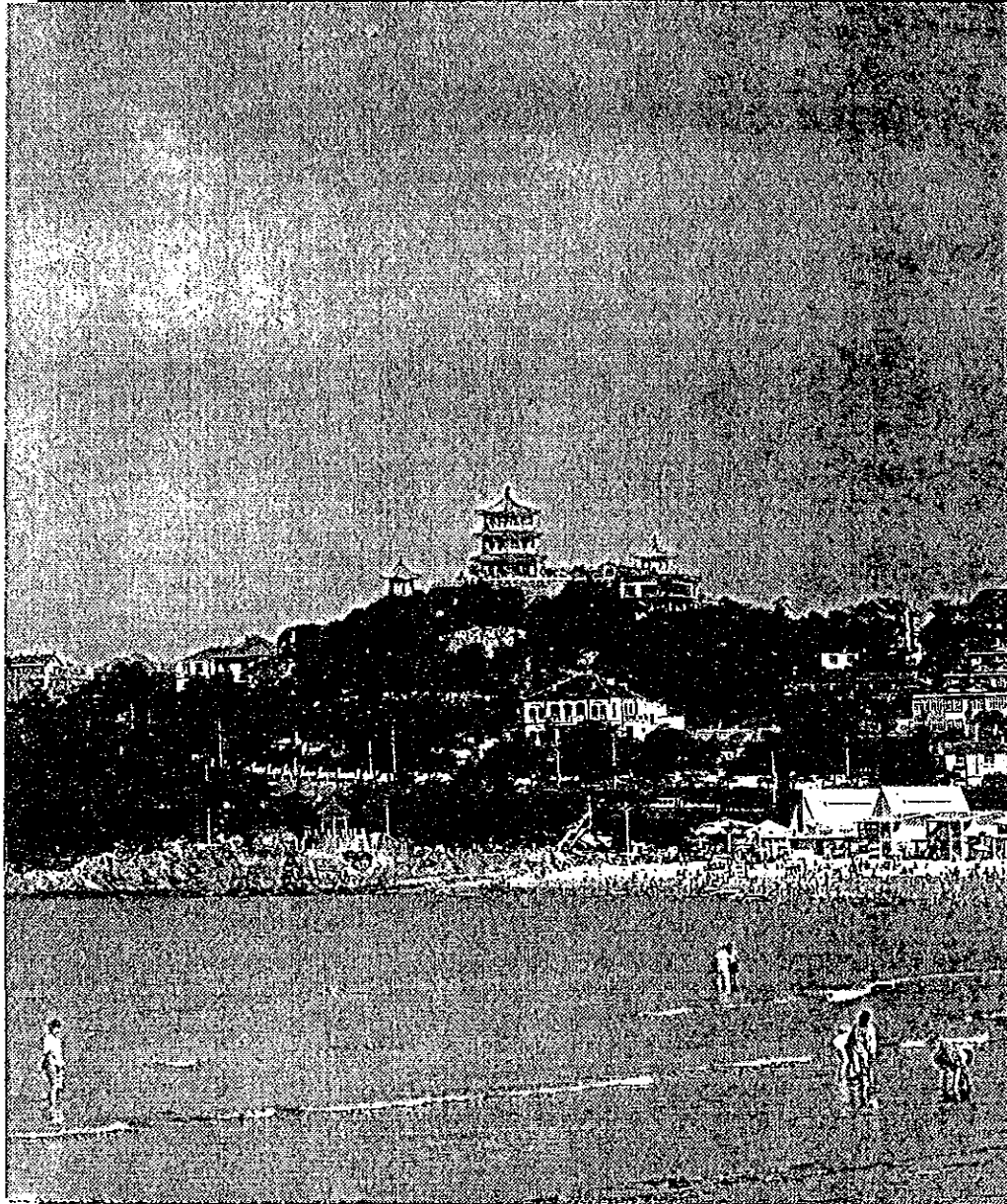
- (有、無) (1) 投資のためのセミナー、シンポジウムへの関心
- (有、無) (2) 技術交流、投資調査訪中団等参加への関心
- (有、無) (3) 工業開発計画(中国側策定)等情報に対する関心
- (4) その他( )

(添付紹介パンフレット)

21世紀を担う

青島輸出加工区

青島



CHINA QINGDAO

中国・青島

1988年7月

## 世界各国の友人の投資を心から歓迎

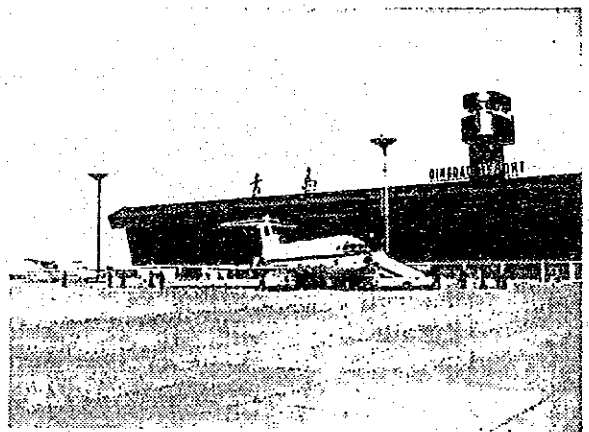
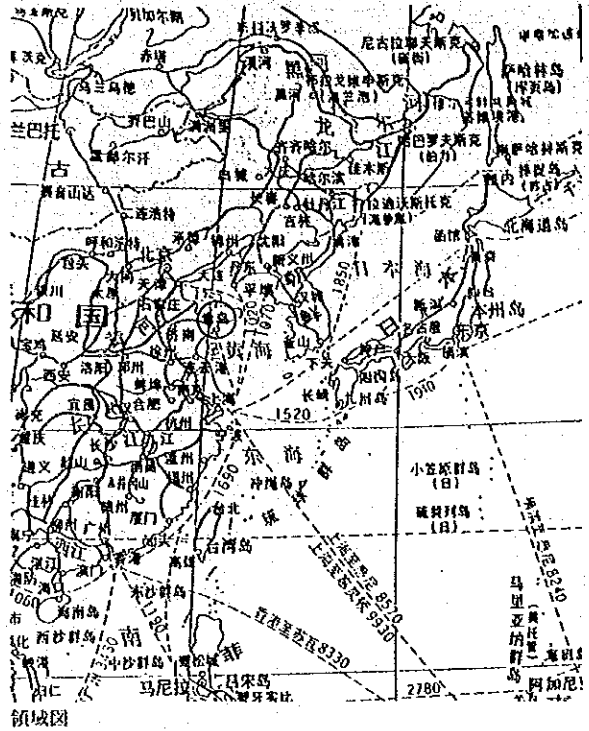
沿岸開放都市・計画単列都市である青島市は軽工業・紡績工業を主とする対外貿易港であり、海洋科学研究の進んだ風光明媚な都市である。地理的・自然的条件に恵まれ、経済文化の発達した処であり、現在経済技術開発区を黄島に建設中で、対外開放政策を着々と進めており、前途は洋々としている。

青島市で特に強調したいことは、今度日中協力で「青島輸出加工区」を建設することになったことである。これは中国の中でも青島市の発展潜在力が高く評価されたためであり、'88年からその開発計画調査が開始された。経済技術開発区の中に輸出加工区の建設が予定されており、調査と併行し基盤整備を進めている。

これからの青島市は外貨獲得を含む産業開発、輸出産業振興の拠点とし新たな段階を迎えようとしている。

青島市の多方面にわたる建設事業に、世界各国の友人の投資・協力を心から歓迎する。

青島市人民政府



青島空港



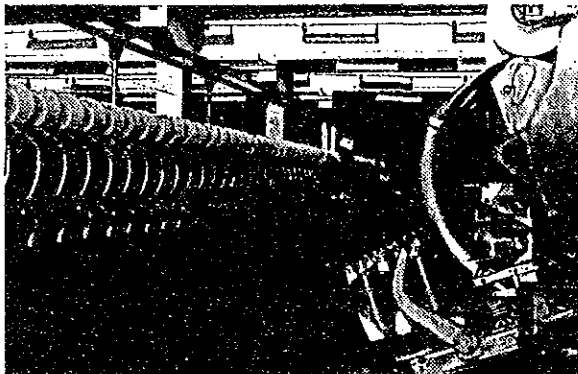
青島港

## 科学技術・文教

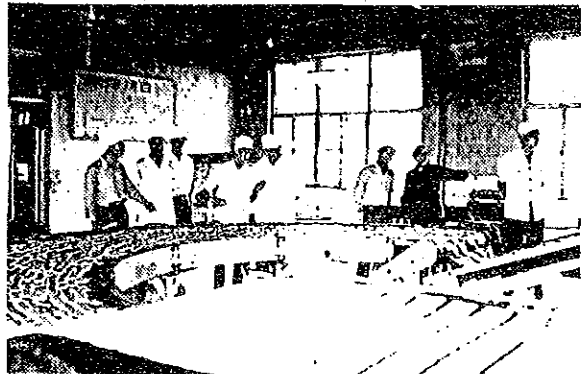
科学研究の基盤は厚く、各種の科学研究所が120ヶ所、科学技術者11.2万人。青島は海洋科学研究の分野では全国のトップクラスである。各種の大学は14校、学生数は3.14万人、各種学校が3300校、学生数は120万人である。



青島冷蔵庫工場



青島第5綿紡工場



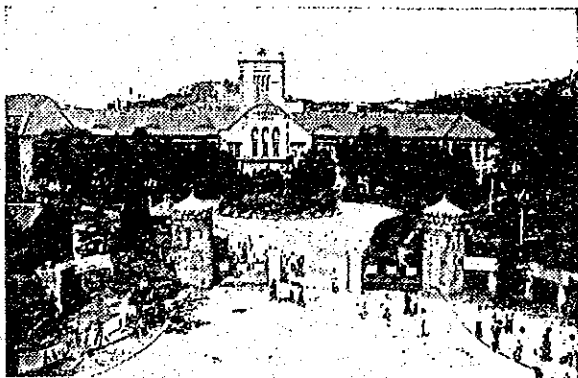
青島食品工場



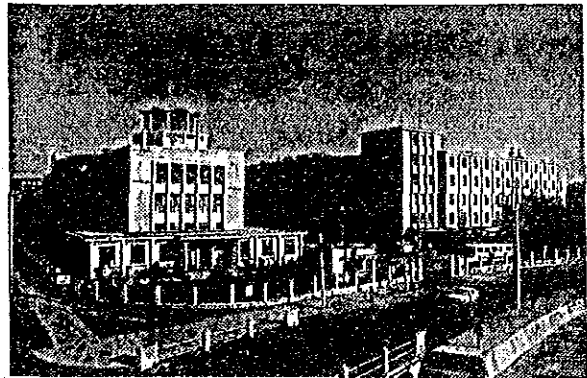
青島ビール工場



青島紡績機械工場



青島海洋大学



中国科学院海洋研究所

### 経済技術開発区各種費用標準

#### ■用地

- 土地 使用料 (開発費含む) 工業倉庫5.8~8.8元/年・M<sup>2</sup>  
商業・サービス業8.0~9.0元/年・M<sup>2</sup>

#### ■水

- 工業用水費 0.4元/M<sup>3</sup>
- 生活用水費 0.13元/M<sup>3</sup>
- 増容費 250元/日・M<sup>3</sup>

#### ■電力

- 普通工業電力費 0.17元/kW・時
- 大工業電力費 (1) 1,000V~10,000V 0.136元/kW  
(2) 35,000V以上 0.1184元/kW
- 増容費 380V/220V 170元/1,000V・A  
10,000V 130元/1,000V・A

#### ■労務費

同業種国营企業平均賃金の120%以上、別途年金、失業保険、住宅補助金を納入する。3,500元~4,000元/年・人。

### 青島市観光開発図

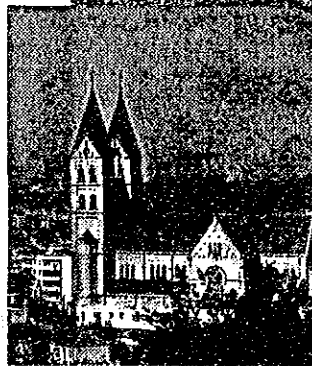


## ●島の観光

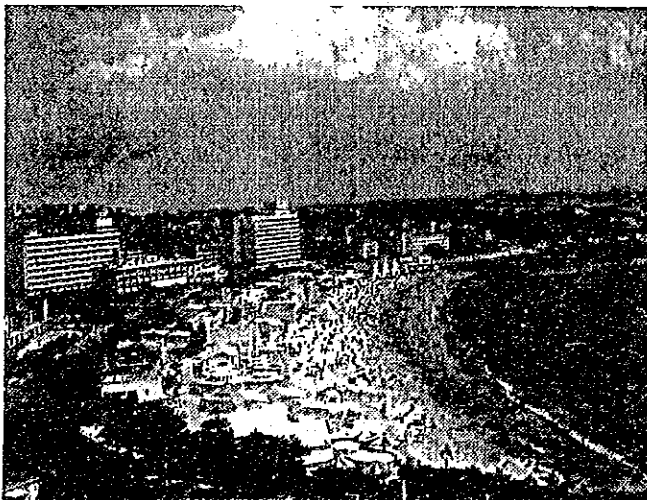
青島市は名所古跡にも恵まれた中国でも屈指の観光都市である。現在石老人、薛家島の観光開発を行なっている。



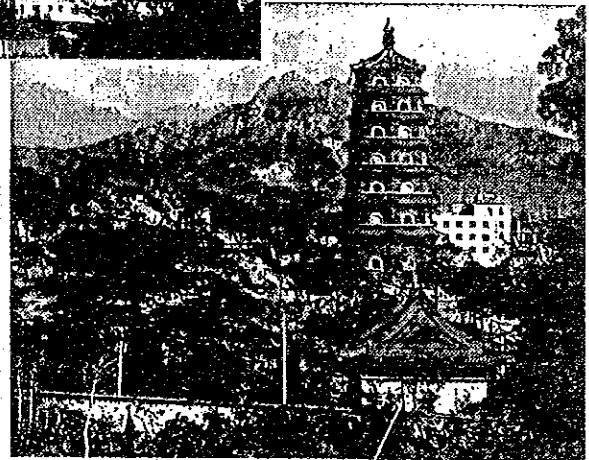
水族館外景



青島天主教堂



海水浴場



萊山寺

## 通・通信

**港湾** 青島旧港は現在埠頭9, パース55うち万吨級パース21, '87年取扱量3070万トン。

黄島前湾港は現在建設中で第1期工事6パース取扱量1700万トン, 計画完成時取扱量4000万トン, 他にオイルパースを拡張中で, 完成すれば, 3000万トンに達する。

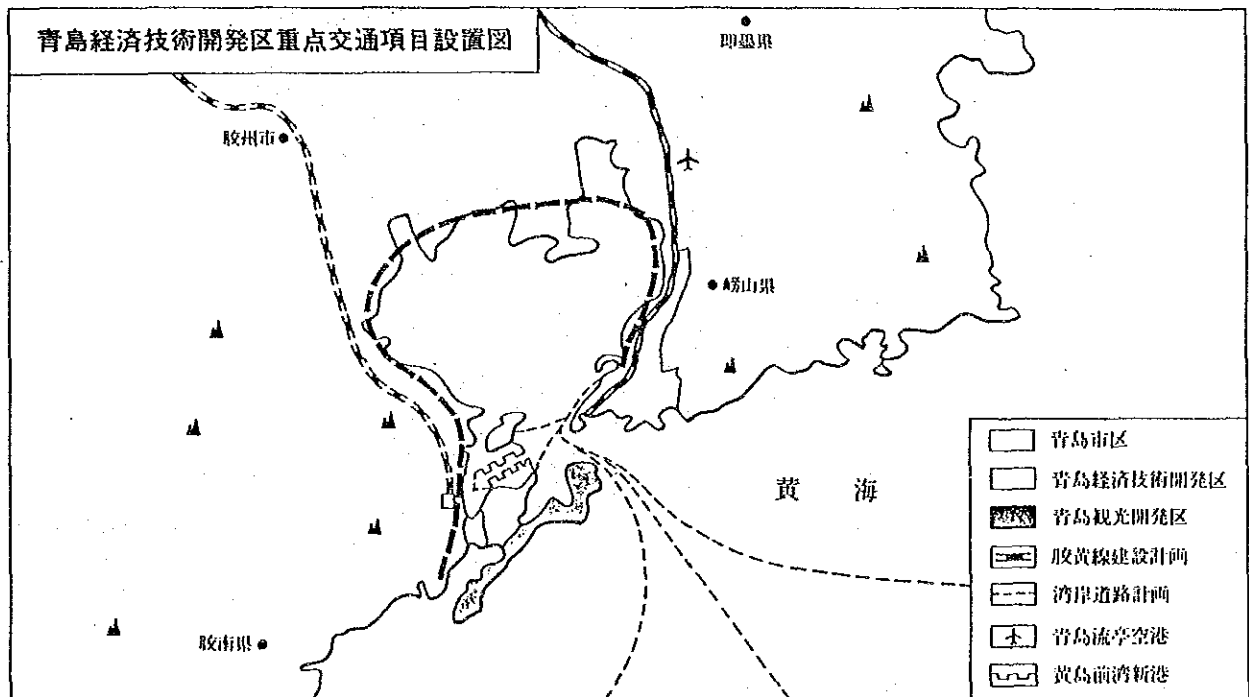
**鉄道** 青島は膠濟線の終点であり全国の鉄道と連結する。北京, 沈陽, 通化, 上海, 蘭州, 武漢, 西寧, 徐州, 濟南, 煙台などをつなぐ直通列車が走っている。また膠濟線の複線も完成。膠県, 黄島間の

鉄道も建設中。

**航空** 上海, 北京, 大連, 広州, 西安等10市を結ぶ定期便が運航。ターミナルビル, 滑走路延長工事も完成, 香港チャーター便開通。国際新航路も開設予定。

**道路** 省内外50をこえる市・県を結ぶ長距離・貨物の輸送道路が整備されている。

**通信** 電信電話設備施設も増設中であり, 国内各地, 世界の大都市と通話, 電信連絡ができる。



## 業

主な工業には軽工業, 紡績, ゴム, 化学, 電子, 計器, 機械, 冶金, 建築材料等がある。全市の企業数は2778社 (郷鎮企業含まず) '87年工業総生産額は156.8億元, 青島ビール, シリカゲル, 純アルカリ, 藍天マークのメリヤス・スポーツウエア, 長生マークの落花生油, 装飾用レース, じゅうたん等是有名であり, 各業種の製品は先進レベルに達しているものが多い。

## 外貿易

'87年の青島港の輸出入総額は47億米ドル, そのうち輸出商品総額は17.5億米ドル, 各業種にわたり, 500種類にのぼる。輸出国は140余の国と地域に及んでいる。輸出品の中でも青島の飲料, 紡績製品, 手工芸品, 軽工業品, 食品は国際市場でも名声を博している。青島市は計画単列都市であり, 貿易の自主権を持っている。

## 青島経済技術開発区・輸出加工区

### 1. 位置・面積

青島市経済技術開発区は、膠州湾西岸、黄島区にある。青島市街区と海をへだてて、わずか4.2kmの距離にある。

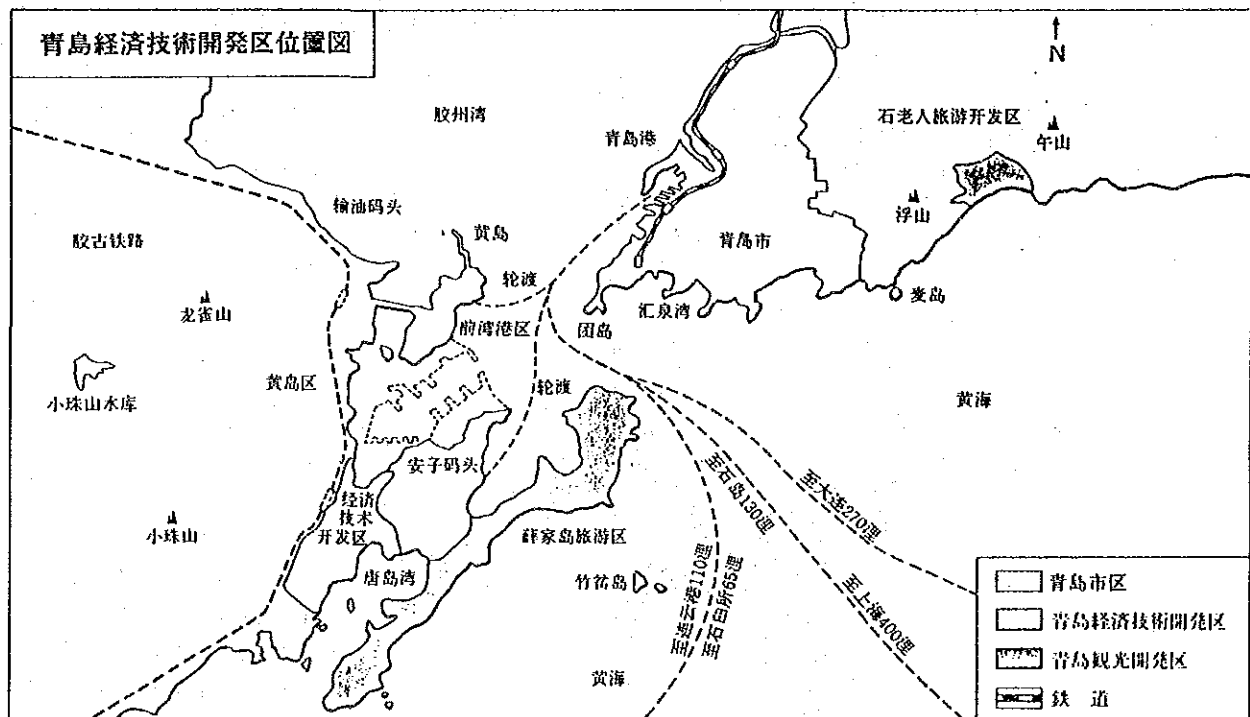
経済技術開発区は面積15km<sup>2</sup>、半島をなす丘陵地帯にある。

### 2. 全体計画

経済技術開発区は技術集約型、知識集約型、先端技術型の三資企業及び科学研究機関を主として建設する。重点は電子、軽工業、食品、紡織、化学、海洋などである。開発計画目標は2000年までに15km<sup>2</sup>の工事を完成し、人口規模10

万人、工業規模300～400社を目標。今迄の契約件数48、'87年末までに26件が操業中。

注)三資企業…合併・合作・独資(100%外資)の3種類をいう。



### 3. 基盤整備

工業用水 第I期2万トン/日。第II期6万トン/日。  
第III期10万トン/日。  
電力供給容量 第I期4万kW。第II期15万kW  
熱供給 集中熱供給方式。開発区北部南部にそれぞれ1ヶ所の建設計画。  
ガス供給 第I期天然ガス供給方式。第II、IIIは都市ガス供給方式。  
通信 2000マイクロ回線建設済。  
排水 雨水・汚水分流処理、2大型汚水処理施設計画。処理能力6万トン/日。



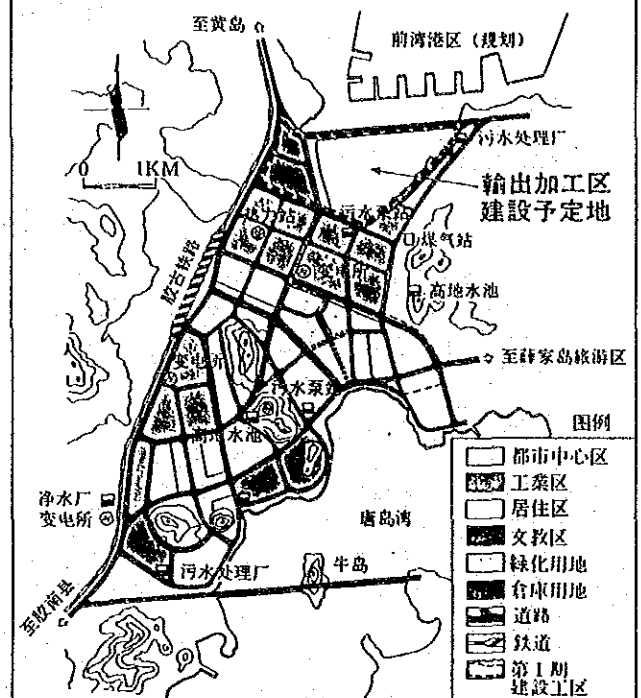
## 青島輸出加工区

青島輸出加工区は経済技術開発区の中の北部黄島前海港区に最も近い所に建設が予定されている。輸出加工区が港湾と密接な関係にあること。開発区の諸設備の利用が容易なこと。地形が平坦なこと等、諸種のメリットがある。

図の点線の所、約240haが予定地である。

輸出加工区および入居外国企業に対する諸制度、優遇措置、管理・運営方法、施設サービス等に関しては現在調査検討中であるが、より開放的な諸施策および優遇策が取られることになろう。

青島経済技術開発区および輸出加工区立地予定図



## 青島市投資の方向と重点

青島市は外資を利用して、先進技術を取り入れ、経済効益を高めることを中心にして、発展が著しい業種と国内外の市場で十分競争できる能力のある優秀な製品をつくることに重点を置いていく。また、いろいろな形の経済技術の合作と交流を通して、企業の技術進歩や製品の高品質化、斬新化、高収益化を推し進め、一步一步外向型の工業体系

を確立して、全市の経済の発展を実現する。資金の投入は、紡績服装、轻工食品、ゴム化工、電子計器、機械などの業種の発展、またエネルギー、交通、通信など弱体な部分の改造、さらに栽培、養殖、農副製品加工などの領域に重点を置く。

### 対外経済技術合作の重点プロジェクト

#### ●紡績工業プロジェクト

べっちゃん、ピロード、コールテン製品、タオル、タオルケット、ビーチコート、バスローブなどの製品、スポーツウェア、メリヤス製品、兎毛の糸および製品。ジーンズおよびジーンズ衣服。幅の広い装飾用生地の捺染およびその総仕上げ、毛織物。服飾加工。

#### ●軽工業プロジェクト

皮革加工、革靴、革トランク。毛皮加工。落花生製品。バック入り乾燥野菜および各種のかんづめ食品。各種のボールペン、石英の腕時計、自転車、ミシン、時計など。金属工具、各種のオモチャ、皮製品につける金具、番号鍵および各種の鍵など。プラスチック加工製品。アルミニウムおよびエナメル、ホーローびき製品。

#### ●電子工業プロジェクト

カラーテレビの増産。カラー映像管。拡散炉。ビデオコーダー電気機械、ビデオコーダー。電子素子。計算機およびソフトウェアの開発。集積回路、各種通信機。

#### ●化学工業プロジェクト

海水から臭素の採取。シリカゲル。炭酸ソーダの増産。石油加工製品。分散染料や顔色剤など染料製品の開発。ゴム液製品。子午線タイヤ。

#### ●機械工業プロジェクト

包装機械。ビール生産ラインの製造。潜水ポンプ。鍛造機械。鍛造機械。蒸気タービン。自動車。

#### ●家庭用電器プロジェクト

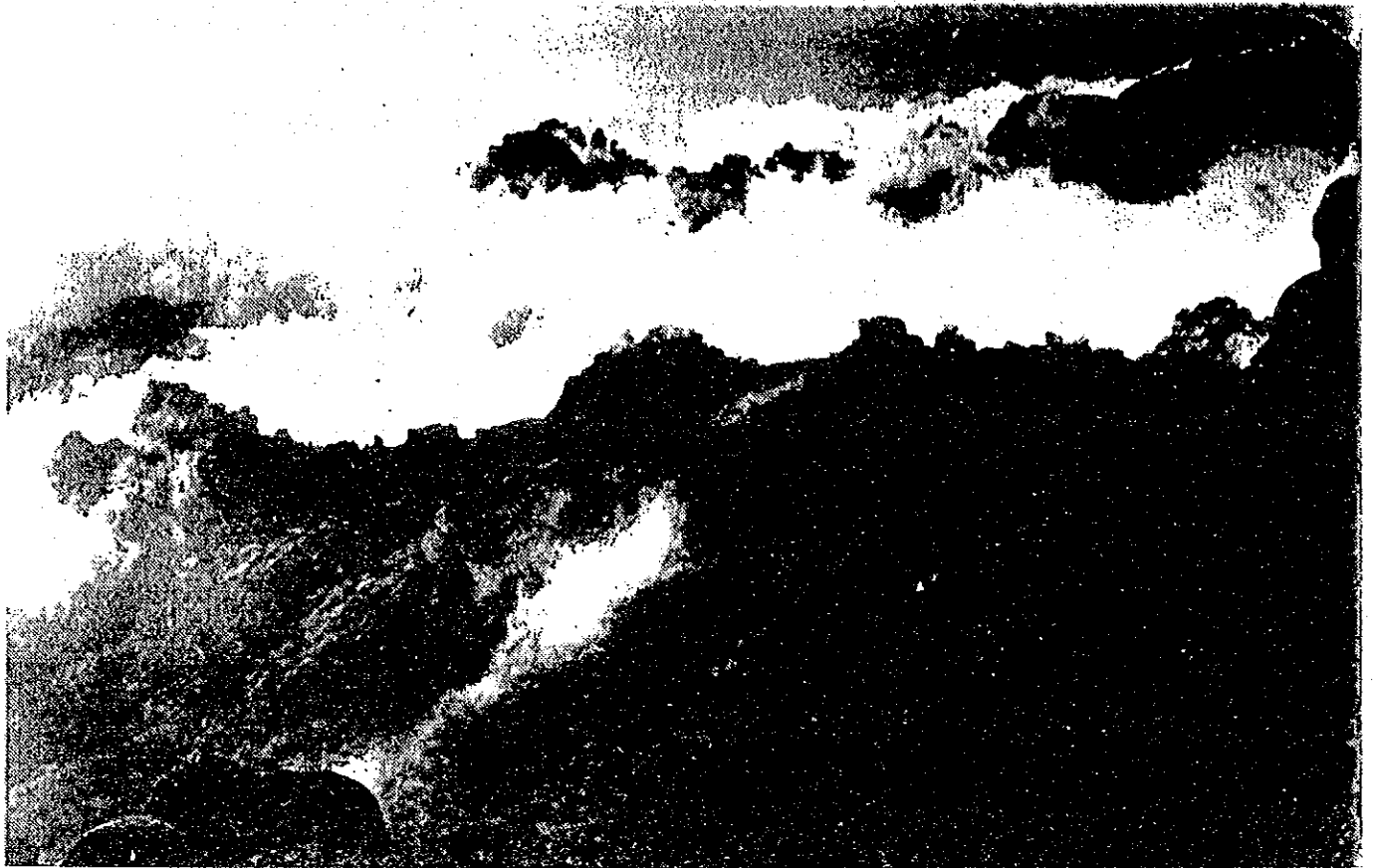
洗濯機の増産。冷蔵庫の増産。分散式エアコンの増産。圧縮機。

#### ●エネルギー、交通プロジェクト

発電工場に30万キロワットの発電機を二つ建設。

#### ●青島—黄島の自動車道のプロジェクト

#### ●石炭ガスプロジェクト。



崂山云海

---

對外經濟貿易機構

---

青島市對外開放辦公室

住 所：青島市沂水路11号

電 話：279496

285812-463

電 報：7230 (国内)

テレックス：32160 WZBQD CN

青島市對外經濟貿易委員會

住 所：青島市湖北路17号

電 話：279930

電 報：TFTB QINGDAO (国際)

6473 (国内)

テレックス：32246 FTOQD CN

ファクス：336036

青島市外商投資管理服務中心

住 所：青島市湖北路17号

電 話：279930

電 報：TETB QINGDAO (国際)

6473 (国内)

テレックス：32246 FTOQD CN

青島經濟技術開發區輸出入公司

住 所：青島市武昌路1号

電 話：363872

電 報：6722 (国内)

テレックス：32190 EDIEC CN



《实施细则》》，根据《实施细则》，  
六月二十九日日方已派出正式调查  
团来我市进行调查。为了正确了解  
作为合作对象的青岛企业的实态和  
投资意向，中日双方商定对企业实  
施调查表调查和现场调查。

希望各企业对此次调查给予全  
面协助，认真填好调查表，并于八  
月三十日前寄回协调组办公室。地  
址：青岛市南区恒山路5号。

特此通知。

青岛出口加工区开发调查协调组

一九八八年八月十五日



(アンケート票)

# 青島市主要企業情況調查表


## 1. 企業概況

企業名稱	主管機關	
負責人姓名	出生日期	就任日期
企業地址	開業年份	車間數

## 2. 企業的占地及建築物

(1) 佔地面積 m <sup>2</sup>	(2) 建築物佔地面積 m <sup>2</sup>	(3) 建築面積 m <sup>2</sup>	建築率 <sup>(2)</sup> / <sub>(1)</sub>	容積率 <sup>(3)</sup> / <sub>(1)</sub>

## 3. 企業職工人數(87年)

區分	男性(人)	女性(人)	計(人)	平均年齡
固定工	20歲以下			
	20-29歲			
	30-39歲			
	40-49歲			
	50歲以上			
	計			
臨時工				

## 4. 企業生產、出口概況

### (1) 過去五年的生產額及出口額

區分	87年	86年	85年	84年	83年
生產額					
出口額					

### (2) 87年主要產品生產、出口情況(選擇七個主要品種)

主要產品名	數量單位	數量	金額(千元)	出口額(千元)
A				
B				
C				
D				
E				
F				
G				

填表人	姓名	職務	電話
-----	----	----	----

5. 企业原材料、燃料、电力、委托加工实际情况(87年)

区 分	主要原料、部件名	数量单位	数 量	金 额 (千元)	输入率(%)
主要原料部件	A				
	B				
	C				
	D				
	计				
燃 料	石 油				
	煤 炭				
	煤 气				
	其 他				
	计				
电 力					
委托加工	主要加工内容				
合 计					

6. 工业用水使用情况(87年)

(1) 分水源用水量 (m<sup>3</sup>/日)

工业用水道 (公共)	
上水道 (公共)	
地表水、伏流水	
井 户 水	
其 他 淡 水	
回 收 水	
淡 水 计	

(2) 分用途用水量 (m<sup>3</sup>/日)

用 途	淡 水	海 水
锅炉用水		
生产用水		
生活用水		
其 他		
合 计		

7. 主要原料、部件、产品的流通情况

区 分	名 称	产 地		主要输送手段(打○)						
		国 内	外 国	国 内				外 国		
				铁路	公路	船	航空	船	航空	
原 料										
部 件										
产 品										

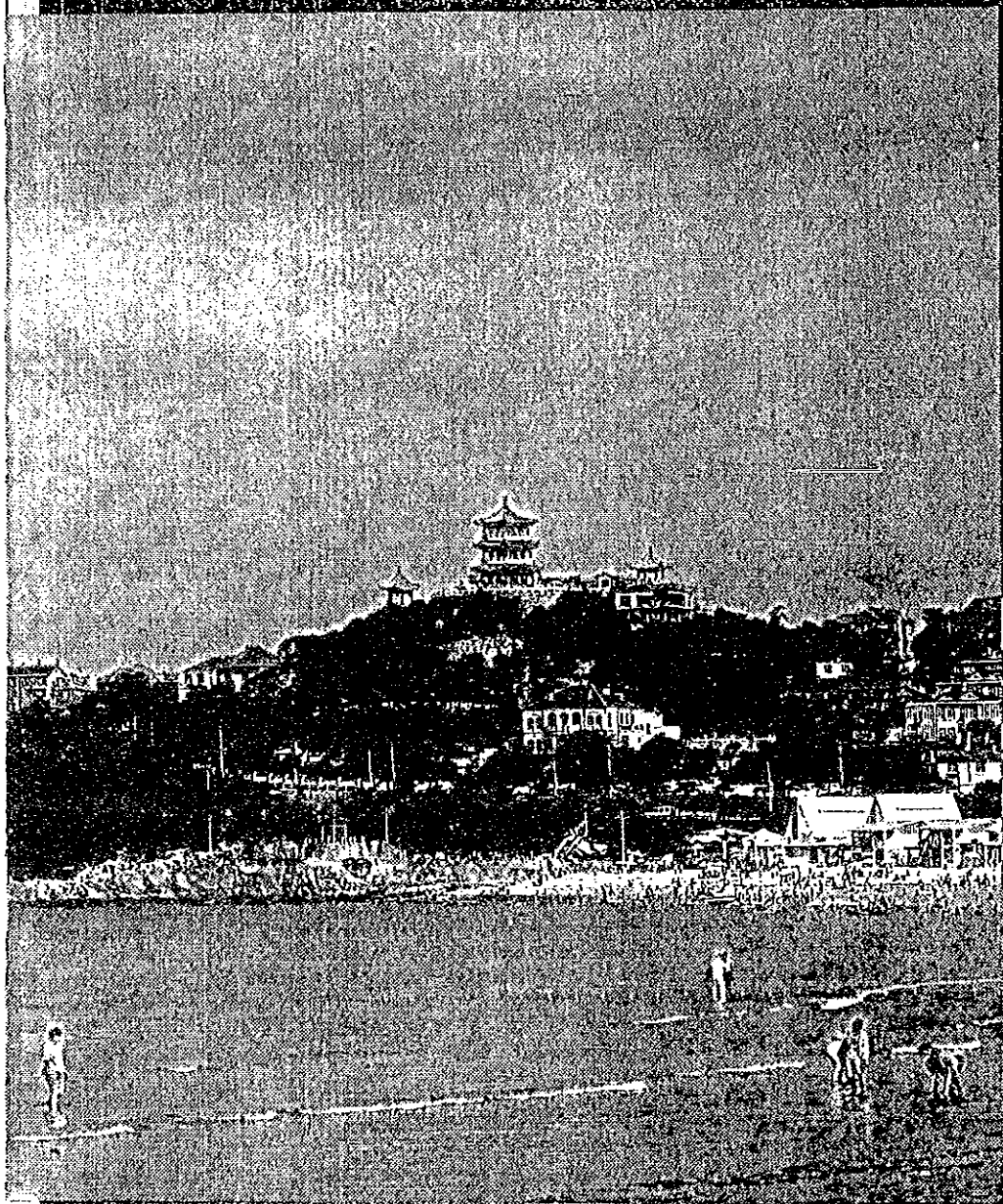


(添付紹介パンフレット)

面向21世紀

# 青島

青島出口加工区



QINGDAO

中国・青島

1988年7月



## 青島市概况

青島是中国山东省东南部的海滨城市。位于东经100°9'14"，北纬36°4'11"。现辖1个市、5个县和6个区。全市总面积10654平方公里，人口641.2万，其中市区面积为244平方公里，人口129.7万。

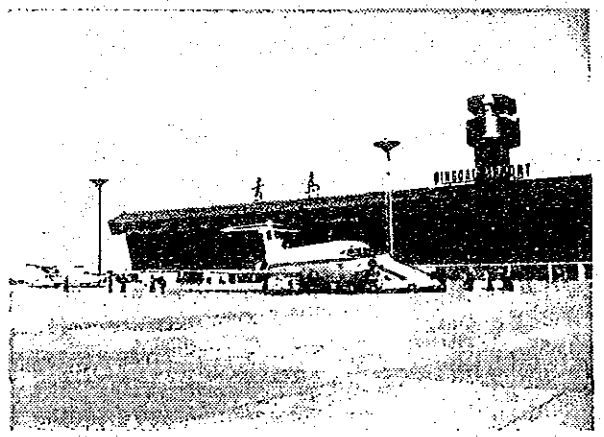
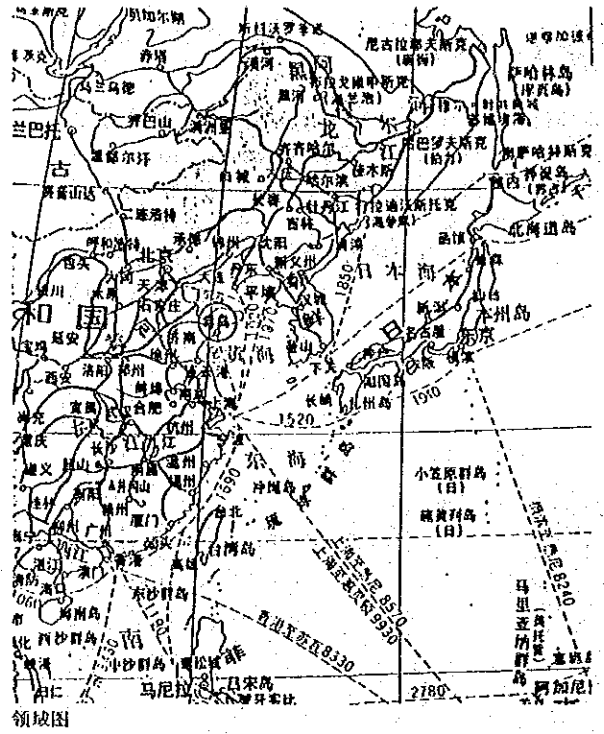
青島气候湿润宜人，冬无严寒，夏无酷暑，年平均气温12.2℃，冬季平均气温为0.3℃，夏季平均气温为23℃。

青島是一个以轻纺工业、外贸港口、海洋科研和风景旅游为主要特色的城市，也是中国对外开放的沿海城市和经济中心城市，并在国家计划中实行单列、享有省一级经济管理权限。

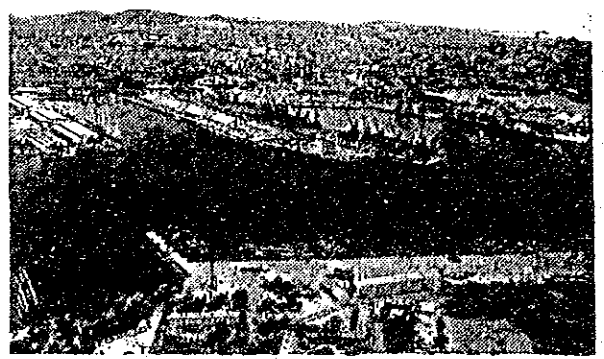
1984年以来，青島市执行改革、开放的方针，充分发挥自身的优势，广泛开展对外经济技术合作与交流，在吸收利用外资，引进先进技术和推动企业技术进步等方面，取得了显著的成绩。4年累计对外成交引进技术设备项目368个，合同金额2.78亿美元，吸收利用外资项目151个，合同金额3.42亿美元，在已批准成立的中外合资、合作项目中，有21个已正式开业投产，经济效益十分明显。目前，到青島洽谈经济技术合作业务的外商日益增多，有21家国外商社、金融组织在青島设立了常驻机构。

为了把青島建设成为经济繁荣、环境优美、科技发达、文化昌盛、人民富裕的社会主义现代化城市，青島市在积极利用外资、引进先进技术改造现有企业的同时，加快了城市基础设施和各项服务设施的建设，兴建了经济技术开发区和新的旅游开发区，并根据国家的有关规定，制订了地方性涉外经济法规，成立了利用外资工作的专门机构，加强了对外资工作的统一领导和管理，使投资环境日臻完善。

实行对外开放，积极参与国际交换与竞争是青島市发展外向型经济的基本方针。现经中国政府同意，决定在经济技术开发区内设立出口加工区，并由日本国际协力事业团承担此项开发计划的调查，整个调查工作将于1989年4月底结束。目前正在进行开发建设的准备工作。青島市热诚欢迎世界各国、各地区的朋友来青島参观、访问、投资办厂，真诚希望在平等互利的基础上进一步扩大经济技术合作与贸易往来，不断促进共同的发展和繁荣。



青島机场



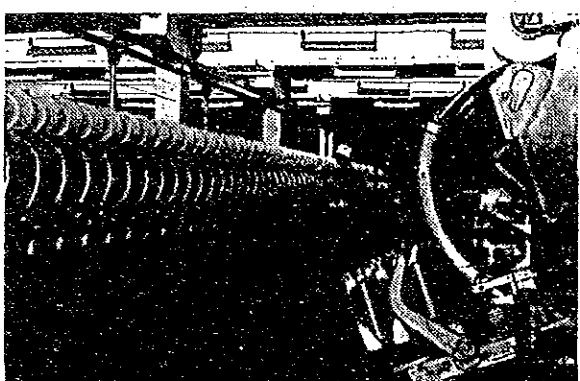
青島港

## 科技、文教

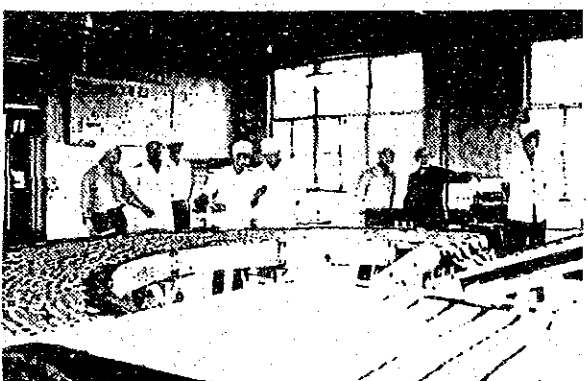
青岛科技、教育事业基础较好。现有专业科研机构120多所，科技人员11.2万人。特别是海洋科研，门类齐全，力量雄厚，有各类海洋科研机构15所，还有全国唯一的培养海洋科技人才的青岛海洋大学，云集了许多闻名中外的海洋科学家，是国家海洋科研和学术交流的中心。全市现有各类学校3300多所，在校学生120多万人。其中各类高等院校14所，在校学生3.14万人。



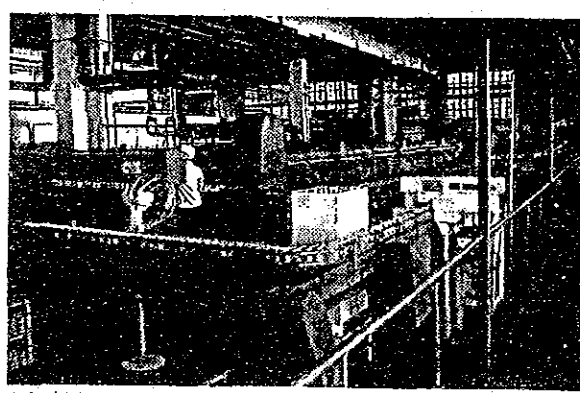
青岛电冰箱厂



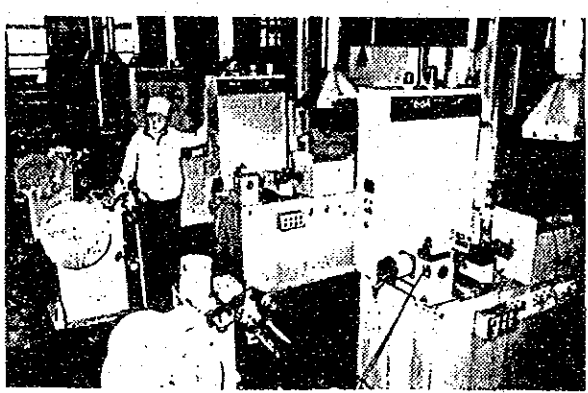
青岛第5棉纺厂



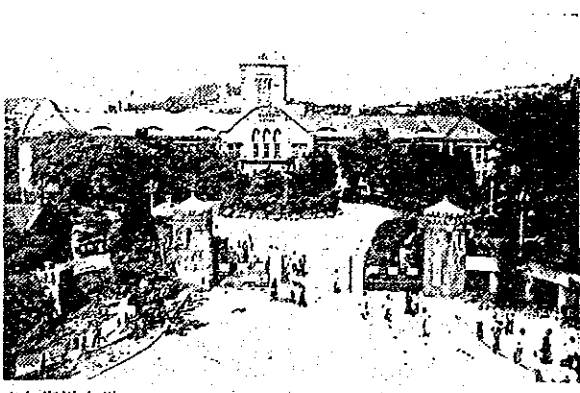
青岛食品厂



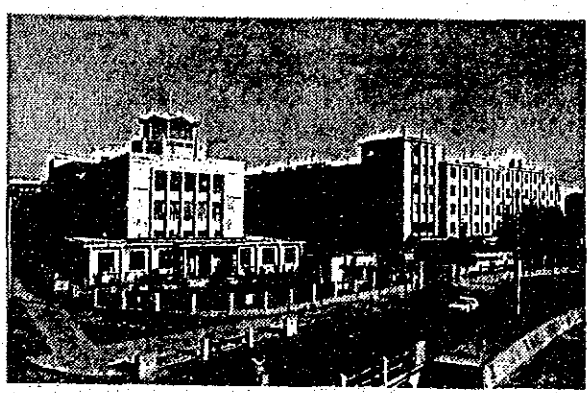
青岛啤酒厂



青岛纺织机械厂



青岛海洋大学



中国科学院海洋研究所

### 开发区各种费用标准

#### ■场地使用费

即土地使用费和场地开发费合并计算。

- 工业仓储用地 5.80-8.80元/平方米·年
- 商品住宅·办公楼用地 8.00-9.00元/平方米·年

#### ■劳务费

外商投资企业的中方职工的工资标准按不低于所在地区同行业相近的国营企业职工平均工资120%的原则确定。

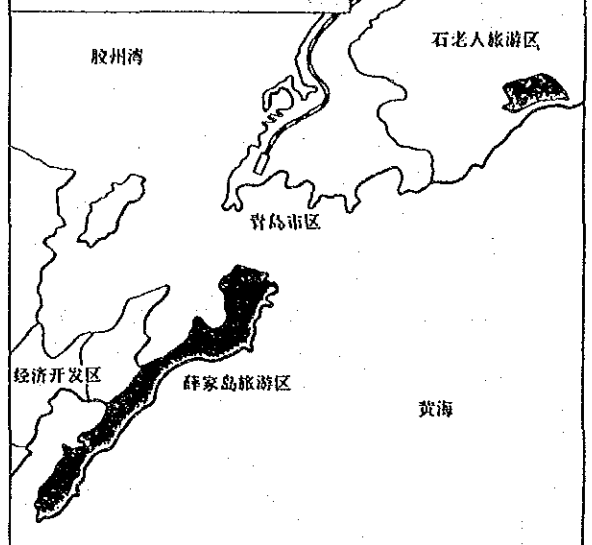
#### ■自来水费

- 工业用水 0.40元/立方米
- 生活用水 0.13元/立方米
- 增容量 250元/立方米·日

#### ■电费

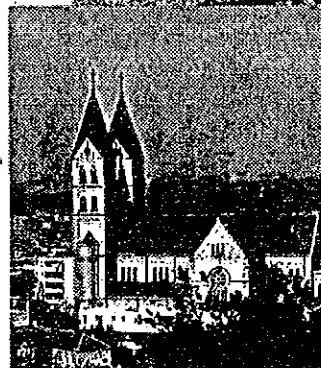
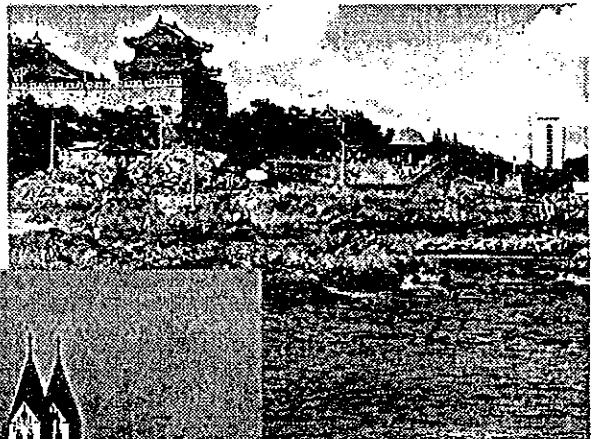
- 普通工业用电 0.17元/度
- 大工业电价 (大工业电价=基本电价+电度电价)  
基本电价: 变压器容量 4元/千伏安·月  
最大需量 6元/千瓦·月  
电度电价: 1千伏至10千伏 0.136元/度  
35千伏及以上 0.1184元/度
- 各级电压贴费标准(增容量)  
380/220伏 170元/千伏安  
10千伏 130元/千伏安

### 青岛市旅游开发区位置图



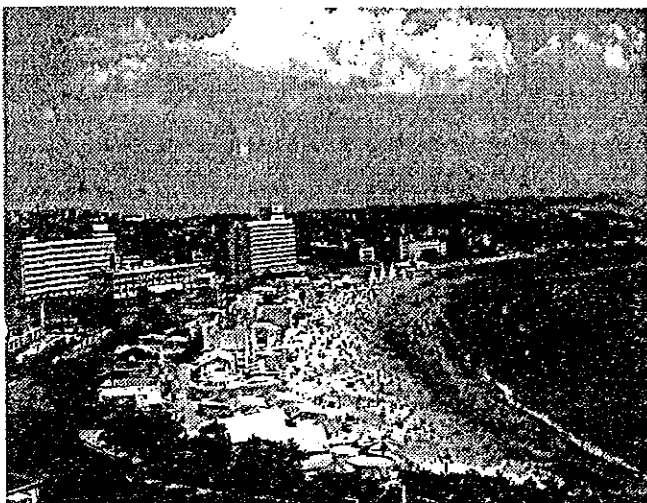
## 旅游事业

青岛山光水色秀丽，文物古迹众多，是闻名中外的旅游避暑胜地。市区海滨和崂山是国家的重点风景名胜。对外开放以来，青岛市市区海滨和崂山风景名胜区的修复完善工作，并将兴建海上俱乐部、水上运动场、大型水族馆等旅游设施和开辟新的国内外旅游线路。同时，还将积极吸收外资，搞好石老人、薛家岛两个新的旅游区的建设，逐步形成布局合理，特色鲜明，设施配套，交通方便的旅游网络。

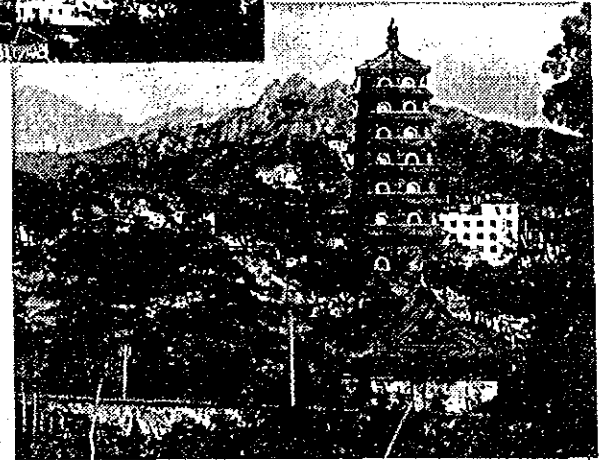


水族馆外景

青岛天主教堂



海水浴场

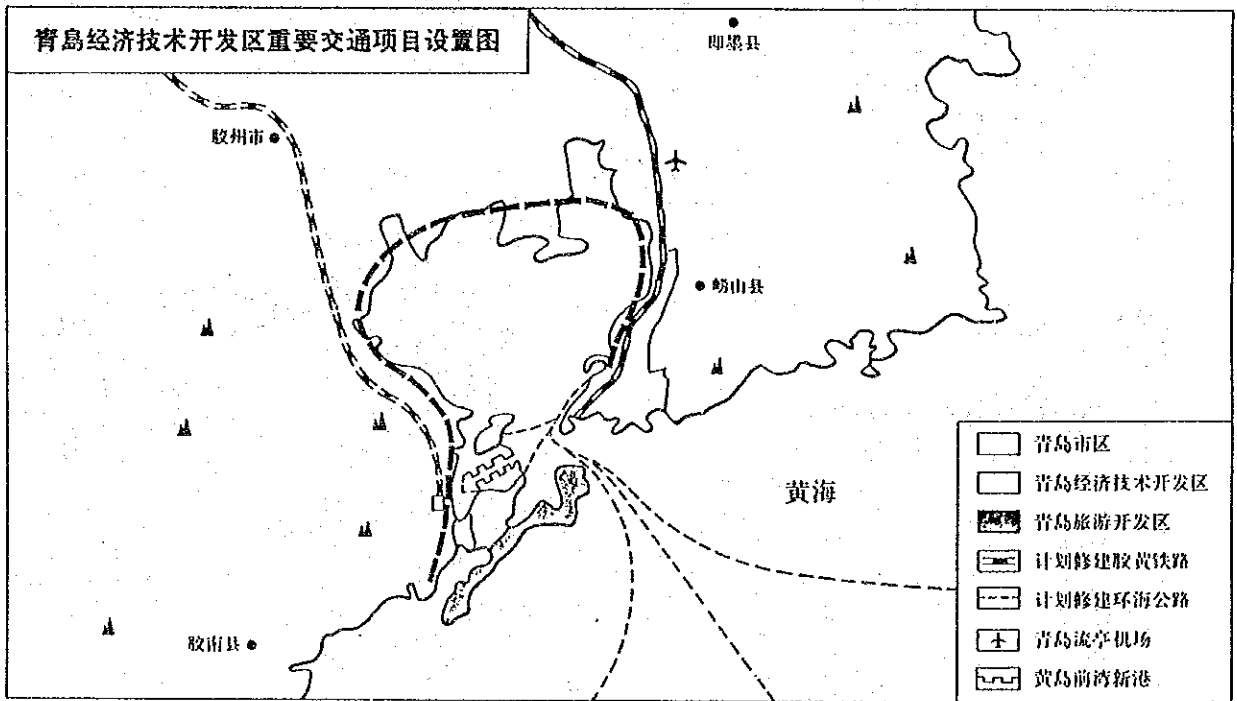


崂山寺

## 通、通讯

青岛交通运输比较方便，已初步形成以港口为枢纽的海、陆、空立体交通网络。青岛港水深域阔，终年不冻不淤，是中国的第4大港。现有码头9座，泊位55个，其中万吨级以上泊位21个。1987年全市港口吞吐量达3070万吨。在建的青岛港前湾港区，第1期工程建设6个深水泊位，年吞吐能力为1700万吨，第2期工程规划年吞吐能力达到4000万吨以上。扩建中的黄岛油港码头将形成输油3000万吨的能力。青岛远洋运输公司是我国最大的散装货运公司，拥有万吨级以上货轮51艘，220余万载重吨，航行于世界60多个国家和地区的300多个港口。青岛民航有通往上海、

北京、大连、沈阳、南京、广州、济南、合肥、郑州、西安的航线，现已开展国际包机业务，并将开辟通往国内外的新航线。青岛是胶济铁路的终端，现有直达北京、沈阳、通化、上海、武汉、兰州、西宁、徐州、济南、烟台等地的旅客列车，胶济铁路复线工程已基本竣工，运输能力成倍提高。青岛公路四通八达，在国家第七个五年计划期间还将建设老市区至黄岛的环海快速公路。通讯设施有了较大改善，新建的31000门程控电话交换机已部分开通使用，实现了与国内外直拨长途电话。



## 业

青岛工业发达，已形成以轻纺工业为主体，门类比较齐全的工业体系。全市现有乡镇以上工业企业2778个，乡镇以下工业企业3.8万个，1987年工业总产值完成156.8亿元。青岛轻纺工业基础雄厚，已有80多年的历史，橡胶工业居全国第3位，电子工业年总产值占全省同行业的1/3，化学工业是全国主要生产基地之一，机械、冶金、建材等行业，在全国也占有重要位置。食品饮料工业中的青岛啤酒、崂山矿泉水、干白葡萄酒等驰名国内外。全市现有650多种产品荣获国家和国务院各部及山东省优质产品奖，还有9种产品在国际评比和招标中获奖或中标。

## 外贸易

青岛是国家重要的外贸出口基地和5大外贸口岸之一。1987年青岛口岸进出口贸易总额为47亿美元。全市出口商品收购总值为17.5亿元，出口商品有15大类，500多个品种，远销世界五大洲140多个国家和地区。经国家批准，青岛市从1988年开始实行外贸自营出口，现已成立了8个进出口分公司，直接经营青岛市的各项进出口业务。

## 青岛经济技术开发区简介

### 地理位置

青岛经济技术开发区位于胶州湾西岸的黄岛区，与老市区相距仅2.26哩，总规划面积为15平方公里，她南抱唐岛湾、

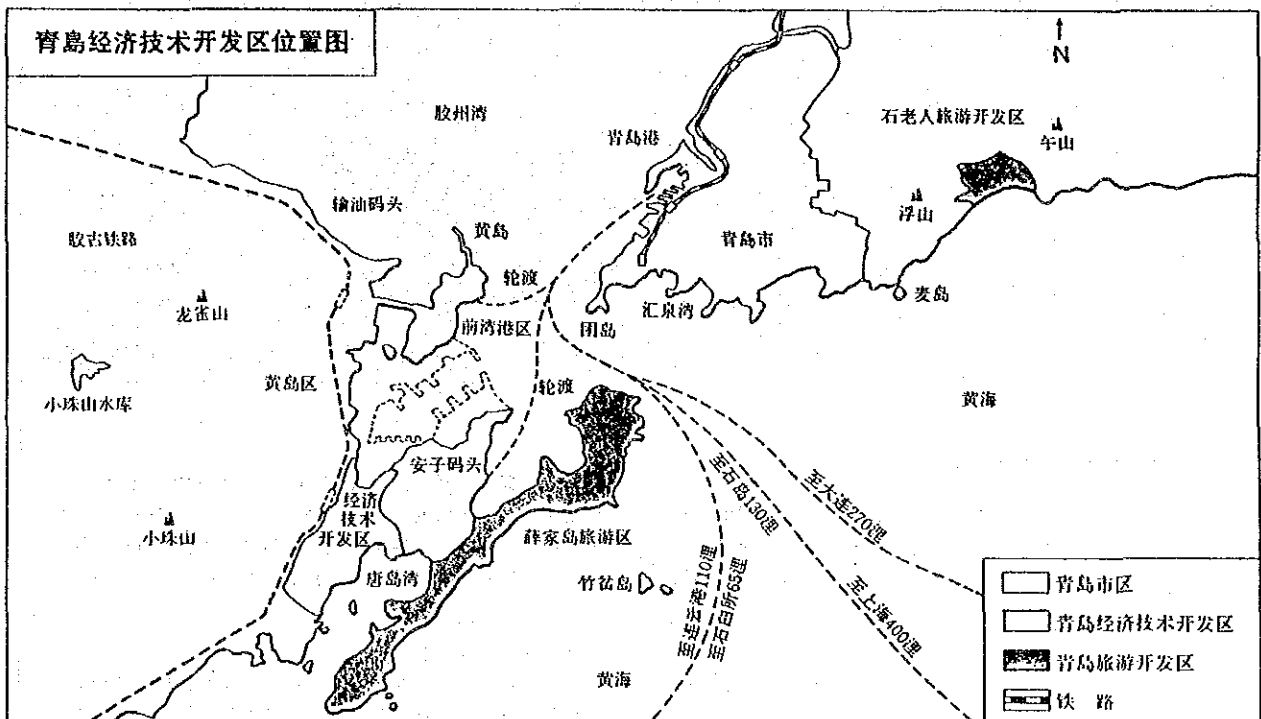
西邻小珠山、东北濒临胶州湾，地形平缓开阔，交通便利，地质条件良好，自然景色幽美，具有得天独厚的优越环境。

### 总体规划

经济技术开发区主要集中举办技术密集、知识密集、技术先进的中外合资、合作企业和外商独资企业及中外合作的科研机构。重点发展电子、仪表、轻工、食品、纺织、服装、精细化工工业和海洋开发技术，使其真正成为“技术的窗口、

管理的窗口、知识的窗口、对外政策的窗口”。

经济技术开发区的规划目标是：到本世纪末建成区域规模为15平方公里，人口规模10万人，工业规模为300~400个企业，生产技术达到当时国际先进水平的新型工业区。



### 开发区的布局

总体规划布局采用南、北两个组团的布置形式。两个组团之间以自然山头绿地分隔，又以通畅的城市干道相连通。

第一期先开发北组团。

开发区基础设施的建设——“七通一平”

供水：第一期开发就近水源，每日供水2万吨。第二期、第三期扩建供水工程设施日供水量分别达到6万吨和10万吨。

道路：开发区内道路成网，东西、南北主次干道各5条，宽度分别为45米和30米。自开发区到黄岛区和薛家岛湾的安子码头均有宽敞的公路。

排水：排水工程采用雨水污水分流制，规划建设两座大型污水处理厂和三座污水泵站，每天处理污水6万吨。

供电：自黄岛发电厂到开发区利用110千伏架空线路和

10千伏配电网及低压网电缆线路输配电。第一期供电负荷为4万千瓦，第二期15万千瓦。

通讯：目前已引进2000门程控电话交换机，利用微波电路和光缆电路与青岛市话网相接，继而通往全国各地和实现国际长话的自动接续。

供热：开发区内对于工业和民用热源采取集中供热方式。规划分别在北组团和南组团建立两座集中供热站。

煤气：第一期选用液化石油气，第二、第三期增加煤气供应。

平整土地：开发区内的地形平缓，根据各区建设需要进行适当平整，保证良好的投资环境。

### 建设现状

开发区自1985年3月正式开工以来，首期开发2平方公里范围内的基础设施已基本完成，工业厂房、仓库、生活服务设施等11.6万平方米的首批建设项目已交付使用。开发区

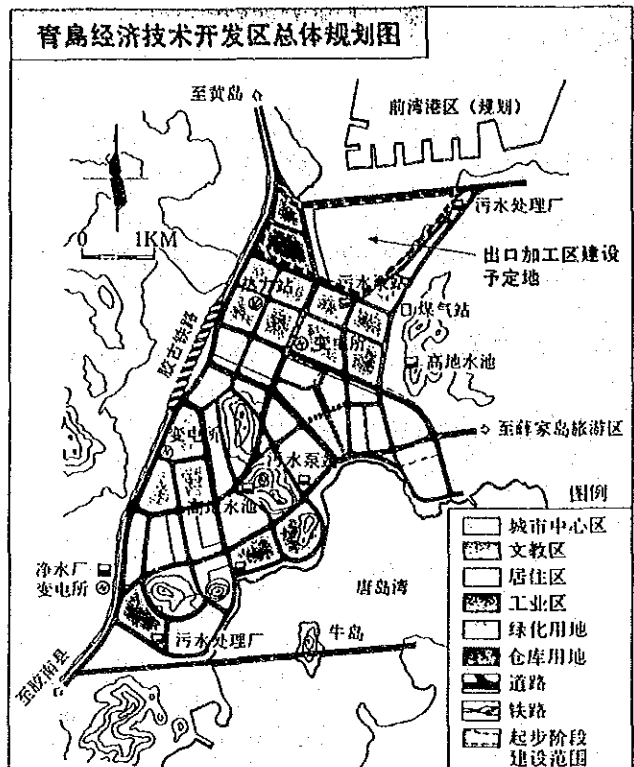
现已签订中外合资、合作经营和国内联营项目的合同48个。至1987年底，有26个项目开工投产。

## 出口加工区

拟建的青岛出口加工区，位于青岛经济技术开发区北部，该区北邻黄岛前湾新港，南接开发区起步建设的2平方公里投资环境，西靠计划建设的胶黄铁路，东靠烟墩山，总面积2~2.5平方公里。

出口加工区将实行比开发区更加开放、灵活的政策，更多地利用外资，发展出口导向工业，同时引进先进技术和科学管理知识，扩大产品出口。出口加工区将设立保税工厂、保税仓库。土地实行有偿使用，使用权可有期、有偿地出让给投资者，期限根据不同情况具体确定。获得土地使用权的投资者在使用期内可将土地使用权转让、赠与或抵押等。

青岛市人民政府正在抓紧进行开发建设的各项准备工作。



## 青岛市投资方向及重点

青岛市利用外资、引进先进技术设备，开展来料加工、来料生产、来件装配和补偿贸易业务，坚持以提高经济效益为中心，以出口为导向，通过推进企业的技术进步，使产品精

### 对外经济技术合作的重点项目

#### ● 纺织工业项目

平绒、双面绒、灯芯绒产品；毛巾、毛巾被、沙滩装、睡衣、浴衣等产品；高档运动装、弹力衫、裤等针织品；精梳棉纺织品；兔毛纺织及制品；羊绒纺织及制品；毛纺织品及印染后整理；特宽幅装饰布及后整理；锦纶、涤纶纤维生产及制品；布服装、羽绒服装、丝绸服装、牛仔衫裤等服装加工。

#### ● 轻工业项目

皮革及裘皮加工、皮鞋、皮箱，真空干燥菜、脱水蔬菜及各种罐头食品；啤酒、汽水、矿泉水、各类葡萄酒；花生系列产品；各种书写笔；自行车、缝纫机、石英手表、钟表等；各种灯具、玩具；塑料模具及制品；高档玻璃瓶及制品；玻璃纸、造纸及纸制品；铝箔压膜等复合包装材料；皮革五金、服装五金、日常生活五金、建筑五金产品；高档家具，高档化妆品等。

#### ● 电子工业项目

彩色电视机扩产、彩色显像管、显像管玻壳、音像电机、组合音响、录(放)像机；电子元器件；办公自动化设备；各种专用集成电路；移动通信、数字通信、光纤通信设备及仪器；各种敏感、传感元器件；接插件；电子医疗器械及仪器；光学仪器、电子计量仪器等。

细化、新颖化、高增值化，逐步建立起外向型的工业体系，实现全市经济的更大发展。资金投向的重点是发展纺织服装、轻工食品、橡胶化工、电子仪表、机械制造等行业和改造能源交通等薄弱环节，以及种植、养殖、农副产品加工等领域。

#### ● 化学橡胶工业项目

海水提溴；硅胶；纯碱扩产；石油加工及精细化工产品；染料产品开发，如分散染料、显色剂等；粉末涂料；乳胶制品；子午线轮胎、自行车彩带、运输带等；橡胶制品；高效催化剂及助剂；农药除草剂及杀菌剂等。

#### ● 机械工业项目

汽轮机、汽车及其配件；包装机械；铸造机械；锻压机械；塑料机械；纺织机械；炼钢、造船；金属加工；各种精密模具设计制造；精密数控机床等。

#### ● 家用电器项目

电冰箱扩产；电冰箱蒸发器、冷凝器、压缩机；微波炉及磁控管；电冰柜扩产；吸尘器、空调器等。

#### ● 建材工业项目

玻璃钢及其制品；彩色玻璃；石棉制品；石墨制品；滑石制品；大理石制品；花岗岩加工；水泥。

#### ● 能源交通项目

建两台各30万千瓦的发电机组；远洋运输；港口建设。

#### ● 农业项目

特殊蔬菜和花卉的系列化生产；粮、棉、油、果树新产品开发；优良种畜、种禽；珍贵鱼、虾、贝类养殖；优质饲料加工。



崂山云海

---

### 对外经贸机构

---

**青岛市对外开放办公室**

地址：青岛市沂水路11号

电话：279496

285812-463

电报：7230 (国内)

电传：32160 WZBQD CN

**青岛市对外经济贸易委员会**

地址：青岛市湖北路17号

电话：279930

286701转

电报：TFTB QINGDAO (国际)

6473 (国内)

电传：32246 FTOQD CN

传真：336036

**青岛市外商投资管理服务中心**

地址：青岛市湖北路17号

电话：279930

286701转

电报：TETB QINGDAO (国际)

6473 (国内)

电传：32246 FTOQD CN

**青岛经济技术开发区进出口公司**

地址：青岛市武昌路1号

电话：363872

电报：6722 (国内)

电传：32190 EDIEC CN





参考資料7 中国側協調組構成員と日中共同作業の班編成

(1) 青島輸出加工区開発調査協調組構成員

組長：	許善義	山東半島對外開放協調指導小組副組長
副組長：	董堯春	青島市政府副市長
	吳希善	青島市政府秘書長
構成員：	王國勝	青島市計畫委員會副主任
	王正林	青島市經濟委員會副主任
	賈森	青島市對外經濟貿易委員會副主任
	姜震	青島市城鄉建設委員會副主任
	孫志周	青島市科學技術委員會副主任
	楊志祿	青島市對外開放辦公室副主任
	孫炳華	青島經濟技術開發區管理委員會委員、經濟開發公司副總經理

(2) 協調組辦公室の構成と職務分担

協調組辦公室主任： 賈森、 王國勝、 孫炳華

材料組	組長：	楊副民	青島對外開放辦公室處長
綜合組	組長：	李偉	青島經濟技術開發區管理委員會研究室副主任
企画組	組長：	汪少華	青島經濟技術開發區管理委員會企画建設處副處長
行政組	組長：	單亦政	青島經濟技術開發區管理委員會接待處處長

### (3) 調查業務班編成

#### 第一班：綜合、輸出加工区の制度／管理・運営

日本側調査団；寺田恵一、金子勝、酒井拓夫、渡辺俊一

中国側協調組；許善義、李偉、王国勝、楊志祿、呂関升、任黎、劉培賢（諮詢公司）

#### 第二班：投資奨励・誘致方策、立地需要調査、原材料・労働力

日本側調査団；山本守之、秋元耕一郎、原田政祝、西沢正樹、柏木孝之

中国側協調組；楊副民、賈森、周関桃、李金明、翟明、梁中時、朱日郷（諮詢公司）、王副葱（諮詢公司）

#### 第三班：土地利用計画、都市施設

日本側調査団；朝倉勇、赤川正俊、原田政祝

中国側協調組；汪少華、孫志周、孫炳華、劉培強（國務院特区弁公室）、張旭輝（諮詢公司）、毛惠文（諮詢公司）

#### 第四班：基盤施設

日本側調査団；赤川正俊、新井田栄一郎、大久保清邦

中国側協調組；王宝寧、姜震、林茂先、毕玉彩、官宗儒、徐茂順、張経光

行政班；单亦政、蔘昆明、孫月模

中国通訳班；趙英、劉新、尚慶庭、張東育